新京日日新聞
夕刊
四月十三日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 水越内之介

輝かしき建國の一頁に汚點

興安北省々長等巧にソ聯に通ず
一味六名軍法會議に附さる
日滿の犧牲甚大

興安北省長凌陞以下蒙古顯官五名の通ソ事件に關しては之が掲載を禁止中であつたが十三日午前十時四十分關東軍より事件の一部が發表された 即ち滿洲里會議に際し一味の首領たる凌陞は首席代表として同會議に列席したるを好機とし外蒙代表等と通絡し實行運動の協定をなすに至り其後省公署内に於て傳達室秘密會議なるものを組織し數回に亘り親族、姻族、股肱の部下を集めて會合を遂げ昨年十二月に於る滿蒙國境紛爭事件より就中本年二月中旬オラホドカ事件惹起後は活潑なる活動をなし同事件に對する日滿軍の狀況及兵力、裝備、行動を通報し爾後機を得るごとに日滿軍の國境警備の企圖を事前にソ蒙軍に知らしめ彼等に先制的態勢をあたへ日滿軍に多數の犧牲者を出さしめた

凌陞興安北省長

關東軍發表＝興安北省長凌陞以下蒙古顯官の通ソ事件に關しては之が掲載を禁止しありしところ昨十二日左の六名を新京に引致し滿洲國政府に於て軍法會議に附することとなれり

興安北省長 凌陞（五十一才）
同第一警備軍參謀長 福齡（四十七才）
同省公署警務廳長 春德（四十二才）
同省公署秘書官 華霖泰（三十九才）
元同省警備軍騎兵上尉 沙德爾圖（二十六才）
海拉爾警察署巡官 倭興泰（二十七才）

犯罪の原因 動機事實概要

凌陞 は古くより蒙古改造の意圖を有しありしが民國十八年（昭和四年ソ（支紛爭當時ソ聯軍司令官オストリソフの來海を機とし同司令官に會見し蒙古獨立に關し將來ソ聯は徹底的援助をなすべき旨確約を得爾來在海ソ聯領事、海拉爾站長等を通じ情報を蒐集し提報するに至りたり、滿洲國建國後彼等は在滿蒙古人に對する優遇恩澤に狎れ靡を得て獨を望むの野望を懷くに至り機を見て内外蒙古獨立の實現を圖りソ聯及外蒙支援の下に有力なる地位につかんことを圖りありたり、たまたま昭和十年六月ハルハ事件解決のため開催せられたる滿洲里會議に際し凌陞は首席代表として列席し秘かに彼等一味を以て外蒙代表等と連絡し實行運動の協定をなすに至れり

即ち 滿洲里會議に際し省公署内に傳達室秘密會議なるものを組織し自己の親族、姻族若くは股肱の部下たる第一警備軍參謀長福齡以下警務廳長春德、秘書官華霖泰、總務廳長榮安、經理科長葆定、總務科長吳双海、勸業科長德俊、民政廳長兼地方科長吳克吉布、文書科長春祥等を集合せしめ企圖を説明し讃同協力を求め爾來同所に於て數回に亘り會合を遂げ昨年十二月に於る滿蒙國境紛爭事件就中本年二月中旬オラホドカ事件惹起後は俄然之等分子の活動活潑となり本年三月十日頃ソ聯の傳書使の來海するや豫て部下たる蘇林泰、春德等に命じ

蒐集 しありたる二月十二日オラホドカ事件に對する日滿軍の狀況及兵力、裝備、行動等を通報し爾後機を得るごとに日滿軍の國境警備の企圖を事前にソ聯軍に知らしめ彼等に先制的態勢をあたへたるものの如く我日滿軍側に多數犧牲者を出すに至れるは彼等の内報に起因する結果と思諒せらる

ソ聯の使嗾による 反滿離間策

興安北省長凌陞以下顯官の通ソ事件については目下取調べ續行中であるが右はソ聯の使嗾による外蒙の反滿離間策によること明瞭で取調べの結果によつて我方はこれに對し適當な處置に出る決意を有してゐる

肅軍の達成上 國政一新は不可避
陸相の積極的態度注目

【東京國通】寺内陸相は先般の師團長會同に於て國政の一新と軍備の充實とが我國の

急務 であり、陸相就任の重大使命であることを明確に表示し、之が具現は軍に於て唯陸相を通じてのみ許されるところであり、個々軍人の政治的行動は軍人の本分に悖るのみならず却つてその所期する目的と背馳する所以を明かにし斷乎之を禁遏してゐる關係上肅軍と不可分の關係にある國政一新による國民生活の安定の具現に對しては萬難を排し邁進せざるを得ない立場にある、仍つて寺内陸相としては今後議會ある毎に政府に向つてこれが具現方を要望する方針であり、更にこの使命達成のためには國内各層の協力支援を得る要あることは論を俟たないところなので寺内陸相としては來るべき議會に於て二・二六事件並にこれに關聯する軍の決意に就き質問あつた場合には寧ろ積極的に事件の概要を説明し、肅軍の達成上國政一新の不可避的なる所以を闡明強調する

意向 の如くで、陸相のこの信念と積極的態度は各方面の注目を惹いてゐる

宇垣總督入京

【東京國通】東上の宇垣朝鮮總督は夫人、令息、令孃等を同伴、十三日午前六時半横濱驛下車、京濱國道をドライヴしながら嚴戒裡に入京、四谷の私邸に入つた

對ソ外交の積極化を企圖
外務當局深甚な考慮

【東京國通】廣田前外相の對ソ政策は少くも實質的問題に於ては日ソ兩國間に到底解決し得ずとするが如き

困難 なる外交事項は存せずとの見解に基き、從來より諸懸案並に國境問題等の交涉に當つては兩國の友好關係を害するが如き方策は極力之を避くべき方針をとり、北鐵讓渡交涉に當つても我方にとつては必ずしも有利ならざる條件を忍んで該交涉の成立に全力を傾倒したのも全く右の如き對ソ方針によるものである然るに最近滿ソ、滿蒙國境問題、支那に於ける赤化運動が益々積極化して來た事實、又ソ蒙兩國の相互援助に關する密約を突然公表し以て外蒙共和國に對する發言權を公然と要求し來たれるが如き事實、その他各般の情勢を綜合するにソ聯邦の東亞政策は最近急轉回を爲し日本の大陸進出に對し一大打擊を興へんとする方針なる事態々

明確 になつて來た、よつて有田外相は我大陸政策の遂行上對ソ問題は對支問題と不可分關係におかれてゐる重要性に鑑み、廣田外相當時よりの對ソ政策に適當なる變革を加ふべき必要を痛感、目下對支問題と共に該問題の再檢討に全力を擧げてゐる即ち從來日滿ソの國交調整は國境問題から惹起される諸紛爭を適切に處理するにありと考へ、又諸紛爭の發生の最大の原因は國境の不分明によるものなりとの見解により國境確定を緊急事として確定委員會の

設置 等を取急いで來たが、その後次々と惹起される諸紛爭を檢討するに益々惡質の度を加へて來る事實に鑑み、ソ聯政府の東亞政策を根本的に一變せしむるか乃至はソ聯の積極的方策に對應して我方は一方的にも且適宜に方法を講ずるか何れにせよ問題を根本的に解決せざる限り國境委員會を設置するも何等の效果を期待し得ずと固く確信するに至つたものと見られてゐる、よつて日ソ漁業條約、北樺太石油協定の改訂問題並に國境委員設置問題等今後日ソ兩國の間に交涉せらるべき

懸案 は山積してゐるが之等の折衝は勿論從來に引續いて繼續せられるが、然し今後の交涉に對する觀點は自ら異るべく、他方それ等の交涉と並行して兩國國交の根本的問題に關する極めて重視すべき折衝が對ソ政策の決定を俟つて近く開始されるものと見られてゐる

武者小路駐獨大使 十五日朝來京

駐獨大使武者小路公共子は歸任の途十五日午前八時五十分着列車で來京、植田全權大使に挨拶をなし大使館、外交部首腦者と懇談をなす筈である

ソ聯の反駁に 南京政府第二抗議を提出

【南京十二日發國通】ソ蒙援助協定に對する第一次抗議を輕く一蹴された南京政府外交部は十一日午後ボゴモロフ駐支ソ聯大使及び駐モスクワ支那大使顏惠慶氏を通じソ聯政府宛て第二次抗議を提出した抗議文の骨子左の如し

一、ソ聯政府が民國十三年の奉露協定の有效を再確認し外蒙に對する支那の主權の存在とこれが尊重を言明されたるは諒承せり

一、然し今回のソ蒙議定書に對する貴國の解釋は全く理由なきものと認む、即ち引用された民國十三年の奉露協定は斷じて之が先例たり得るものに非ず、貴國は奉露協定の締結でまた支那政府より抗議されたることなしと言ふも事實はこれに反してゐると奉露協定承認までの外交上の經緯を説明

一、要するに今次のソ蒙間の議定書は支那の主權を侵し奉露協定の根本精神に牴觸するものにして支那政府としては重ねて抗議せざるを得ず、且つ前回の抗議に於て表明せる態度を飽く迄維持することを玆に表明する

エチオピアに傀儡國建設
ム首相の意圖

【ジュネーヴ十日發國通】イタリー軍右翼の先鋒部隊は長驅ゴンダール市を陷れ遂に湖畔に到達、空軍の精鋭二百機は早くも首都アヂスアベバ入城の準備を進めてゐると傳へられるが以上作戰行動の進展と併行的にム首相は着々政治工作を進めて居りエチオピア王國を保護領化することに滿足せずデッシエに新帝を擁立して傀儡國を建設する意圖と言はれてゐる

ウルマンス首相 大統領就任

【リガ十一日發國通】ラトヴイヤ共和國大統領アルベルト・クレビス氏は一九三〇年來大統領の椅子にあつたが、十日再度の任期も終了したので辭任を決し首相ウルマンス氏が大統領に就任した、ウルマンス新大統領は改正憲法の實施に至る迄在任する筈である

地籍整理の 土地主務者會議開く

滿洲國に於る地籍整理及土地制度の確立を期するため地籍整理局では直接事業の衝に當つてゐる全國各地關係官を集め十三日午前九時半より日滿軍人會館で開催、村井整理局庶務科長並に壽局長挨拶に次いで加藤同總務處長口演あり午後一時再會各科長より主管事項の説明が夫々あつた（寫眞はけふ會議第一日）

汎米會議招請に 兩國應諾

【ワシントン十日發國通】グワテマラ共和國大統領ジオルジユ・ウビコ將軍はル米大統領の汎米會議招請狀に對し十日受諾回答を通達して來つたが同回答に於てウビコ大統領は兩米大陸を打つて一丸とする多邊的相互援助機構案を提唱來るべき汎米會議に於てその審議を要請した、右汎米相互援助機構案はモンロー主義に基き外國の侵略を排止し兩米大陸各國の主權並に領土保全を目的とする一般的連帶相互協力條約締結を中核となすものである、尚ほチリー大統領アルッロ・アレスサンドリ・パルマ氏も招請應諾の回答に寄せて、汎米國際關係調整に關する重大提言を爲し

一、道義的武裝
一、經濟的武裝
一、軍事的武裝

撤廢の三大理想を陳べた事判明汎米ブロックの强化の上に重大時機を劃するものと觀られてゐる

棉花協會で 北支棉花調查

滿洲と北支との關係が益々緊密の度を加へるに從つて北支に於る重要產業の一たる棉作に關する諸般の基礎調查を行ふことは滿洲棉作上より見るも頗る肝要且有意義であるので棉花協會では近く大々的に北支棉花の適地、豐凶調查を行ふこととなつた

民政部の 經理官採用試驗

民政部の各縣經理官採用試驗は十二日午前十時より八島小學校で行はれた

三月中の 中央郵便局業績

新京中央郵便局の三月中に於ける營業成績を調べて見るに大體に於いて前月より增加を示してゐる、先づ小包類に就てみると引受が四、六四四で配達數量は一八、二四二である、二月分の數字と對照すると引受數は五七二件增、配達件數五三〇の減を示してゐる

三月引受數 四、六四四
同配達數 一八、二四二
二月 四、〇七二
一八、七七二

▲爲替
振出件數 三月 一〇、九〇九
金額 三七、〇〇〇
一、八四七件五萬圓の增加を示してゐる

爲替拂出に於いては三月中四一七九件金額は一七、〇〇〇圓で之を二月中のものと比較すれば三、六八九金額一五〇、〇〇〇圓で四九〇件二萬圓の增加である

三月中 四、一七九件
金額 一七、〇〇〇

▲郵便貯金

郵便貯金は四、七七四件金額約二八、〇〇〇圓

三月中 四、七七四件
金額 二八、〇〇〇

先月に比較すると一二四件の減なれど金額に於て一萬圓增額を見せてゐる

▲振替貯金
三月中 二、七四九件
金額 五、九四〇〇

三月は一七五六件減で金額も七、六〇〇圓減を示してゐる

上村辰巳氏轉任

在新京東亞產業協會に多年敏腕を振つてゐた上村辰巳氏は今回奉天市公署の招聘に應じ總務處調查科に入つた

宮澤部長等來京

滿鐵地方部長宮澤惟重、地方部庶務課長神守源一郎、總務部東亞課長内海治一諸氏は當局と事務所合せのため十三日午前八時五十分着列車で來京した

武田所長歸任

大連に出張中の新京地方事務所武田所長は十三日午前八時五十分の列車で歸任した

國防献金

室町二丁目十一番地、市場滿鉢商水江七郎氏はさる一日國防献金として金百圓を寄附した

人事往來

▲宮澤滿鐵地方部長 十三日午前大連より
▲小見山少將 同皇姑屯より
▲奥津三郎氏（滿洲鹽業設立準備員）同來京國都ホテル
▲宮部光利氏（龍江省公署警務廳長）十二日午後チチハルへ
▲大内孜氏（騎兵中佐）同ハルビンへ
▲野田網雄氏（奉天高等檢察廳檢察官）同奉天へ
▲山本茂氏（辯護士）同來京國都ホテル
▲杉井清氏（商業）同
▲山口正照氏（陸軍少將）同
▲山田三郎氏（同少佐）同午後發北方へ
▲北野繁次郎氏（同大尉）同前來京名古屋ホテル
▲寺師義信氏（陸軍少將）同
▲北野政治氏（陸軍中佐）同午後同來京名古屋ホテル
▲桝谷寅吉氏（代議士）同
▲田川宇一郎氏（秘書）同
▲中野輝二氏（會社員）同
▲野原賢治氏（三菱社員）同
▲廣瀨清治氏（同）同
▲渡部通業氏（撫順セメント會社員）同
▲樋野權一郎氏（會社員）同
▲宇野武氏（建築材料商）同
▲皆川成司氏（大林組）同
▲屋代謙氏（會社員）同
▲宮本金房氏（貿易商）同
▲日尾植三氏（會社員）同
▲上田爲三氏（滿洲國官吏）同
▲篠原茂氏（陶器商）同ハルビンへ
▲福井鼎氏（會社員）同來京ヤマトホテル
▲堀透氏（日本製粉工場長）同
▲平井三代治氏（三井物產）同
▲磯野長藏氏（キリンビール重役）同
▲川村喜一氏（大日本ビール）同
▲麻布重幸氏（滿洲ビール）同
▲高橋龍太郎氏（大日本ビール重役）同
▲飯野浩次氏（三菱社員）同
▲平島二郎氏（商業）同奉天へ
▲富田租氏（滿鐵）同大連へ
▲永田鐵夫氏（陸軍大尉）同ハルビンへ
▲藤原照貴氏（航空會社員）同
▲平野重吉氏（精米業）同奉天へ
▲濱田源一氏（滿鐵）同
▲奥島三郎氏（航空兵）同ハルビンへ
▲築場市郎氏（同少尉）同
▲菱田岩四郎氏（陸軍中佐）同來京新京ホテル
▲津田彥六氏（同）
▲奥田庄太郎氏（會社員）同
▲平井豐氏（同）同
▲高柳康一郎氏（陸軍少尉）同
▲吉岡文太郎（奉天省事務官）十二日午後來京

團體

▲滿洲國民政部主催訪日行政視察團五十三名十三日午後四時大連へ

孝宮さま
學習院へ御入學

第三皇女孝宮和子内親王さまには今年を以て御學齢に達せられたので八日御姉宮照宮さま御同道女子學習院前期一年に目出度御入學遊ばされた、(寫眞は呉竹寮御出ましの孝宮さま)

生きてゐる證據にピンシヤン彈く
だのに戸籍面では既に死亡　すみれの千代子君

津國籍女給があつて街の話題を賑はしてゐる矢先今日は藝妓見習でピンピンしてゐる舞妓が裁判所から思ひがけなくも死亡により既に戸籍抹消されてゐると聽かされ生た氣持もなく警察署に泣きくづれてゐる、彼女は『私はこの通り生きてゐます、戸籍を復活させて下さい』と哀願してゐる

本籍
徳島縣美馬郡貞光町大字貞光字東浦二十六番地、新京三笠町二丁目料亭すみれ内種山千代子(一九)=假名=は十六才のとき生れ故郷の親元離れて新京に來てすみれでお稽古を續けてゐたが漸く一人前に藝も出來藝妓稼業願を出すため本籍地村役場に戸籍謄本を請求したところ圖らずも徳島縣脇町區裁判所から新京署長宛『右種山千代子なるものは昭和十年四月八日京都府船井郡高原村で行路病人として死亡し戸籍抹消されてゐる、然るに貴署管内すみれこと小川勢方に働いてゐることになつてゐるが一應左記事項調査され度い』と千代子の寫眞同封で意外な依頼が舞込んだ、新京署では早速十三日午前十時千代子及び雇主を呼び出し右の

事情
を傳へると千代子は顔色を失ひそれは何かの間違ひでせう生かして下さいと泣き伏した、千代子さんの實父は大槻宇三郎(五〇)實母は種山シナ(四六)といつて原籍地で立派に生活しており月毎には通信もしてゐるのにこの不吉な戸籍抹消は果してどうした手違ひから生じたものか係員も呆然としてゐる

露人街の復活祭
十二、十三日は羅馬舊教の復活祭に當るので在京白系露人は一齊に休業し教會では莊嚴なる儀式が行はれ夜は奉祝ダンスなどの餘興に打ち興じてゐる

宗教村へ見學
國旗を揚げ大歡迎

滿洲國民政部社會科、新京特別市主催の小八家子見學は十二日の日曜を期して擧行された、當日は絶好の天候に惠まれ

主催側民政部囑託曾子仁氏市公署宇山財務處長、武藤土木科長、平野總務科長其他社會事業關係者、地方事務所高山社會主事、千葉、樋口係員、小松、荒木兩福祉委員大每櫻井支局長、滿鐵記者俱樂部員、新京寫眞通信其他等五十餘名の一行は二臺のバスに分乘して午前九時市公署前を出發、沿道陽春の農村風景を賞でつゝ十一時過ぎ小八家子に到着した、この日は丁度復活祭とて全村國旗を立て休業手に〱小旗を振つて喜ぶ小學生村民等に迎へられ神父アルフォンス・ルボウ氏の宿舍にて休憩、陽炎燃へる庭園で辨當を開き晝食後修道院、附屬幼稚園、縣立小學校等教育施設、村民の家庭狀況、衞生施設等詳細に視察、午後二時より天主堂に於て行はれた全村民の莊嚴なる復活祭を見學午後二時半全村民に送られて出發四時過ぎ新京驛着解散した(寫眞は訪れた一行)

元警士クン阿片から窃盜
在職を裝ひ阿片屋を渡る

十二日午後四時三十分ごろ東五馬路阿片小賣所を新京署財前刑事が臨檢中擧動不審の滿人を誰何すると逃走を企てたので追跡逮捕取調べると吉林省生れ吉林省西關山廟胡同門牌十四番元滿洲國警察署警士劉亞中(四〇)で懷中に現金二十一圓六錢貿札十三枚所持しており人相が十日午後九時ごろ祝町四丁目八番地李鐵大方に現金二十三圓盜難事件の嫌疑者に酷似してゐたのでなほも追求すると遂に包み切れず前記李方の窃盜を自白した同人は既に滿洲國警士は免官になつてゐるにも拘らず城內の各阿片小賣所にいたり自分は警士だが吸はして呉れといつて方々で吸煙してゐた

招魂祭打合せ
新京招魂祭打ち合せ會議は十五日

明朝遺骨凱旋

十三日午後三時四十分着列車で京濱線から戰病歿者の遺骨三十三體、同三時廿七分着列車で京圖線から同遺骨三體、着京、軍始め各團體有志多數が出迎へ曙町長春寺に一先づ安置したが同寺でお通夜を行ひ十四日午前九時三十分發列車で奉天へ送られる筈

新京中學四年生　北支旅行通信(七)
天津　四年一組　佐藤敏夫

午前九時ゲートルに身を固めた僕等は宿舍芙蓉館の前に集合する。日は已に高く登り、快い微風が旅館の前の公園の木々の間をさや〱とつぶやきながら通りぬけ僕等をかすめ、そして何處へか消えて行つた。先づ公園の向ふにある天津神社に參拜する。遠い異郷にある同胞の心盡しも床しく、きれいに掃き淸められてゐた。次に現大滿洲帝國皇帝の嘗て世を忍ぶ假の住居だつた所を通つた。話には聞いてゐたけれども粗末な、暗い、見るからに牢獄の様な感じのする建物を見て今更ながら失意の君主のわびしさが思ひやられた其所から支那駐屯軍司令部に行く途中、案内の人から色々租界についての智識を得る。今租界を有してゐるのは日佛英伊でその境界ははつきりせず、交通巡査(支那人)の服裝の違ひによつて大體分けるのださうだ。其中に支那駐屯軍司令部に着き中隊長殿の講話をうかがふ。大要は「支那駐屯軍の目的は生命財產權益の保護のみに非ずして支那人に日本軍の威力秩序を示し彼等をして心服せしめるにあり。」と云ふのであつた。僕等は滿腔の感謝をさゝげ、その健鬪を祈りつゝ其所を去した。それから營門前に來てゐた貸切ボロバス三台に分乘し天津の動脈白河にかゝつてゐる金鋼橋までガタガタと行く。この金鋼橋の側に彼の隨の煬帝が民の血をしぼつて自己の快樂の爲に製作した大運河が今は支那交通の重大な役割を果しつゝ多くの小舟を浮べた泥水をたゝへてゐた。再びバスに乘り日英佛各租界に通じてゐる爲支那の體面上非常に整然としてゐる本馬路に出橫路にそれてイタリー租界に入り滿洲第一の大賭場やマルコポーロの東征記念碑の側を通り方向を轉じて北淸事變の各戰死者の共同墓地に詣で續いて郊外の英國競馬場へ行くべくロンドン通りへ出る。これは坦々たるドライヴウエイでガタバスでさへ相當氣持が良いだが結局規則により競馬場へは入る事を得ずして空しく引歸し天津渡止場に行きその泥水に驚く、これこそ眞の濁水だ。最後にビクトリア公園に至り十分程休んでそゞろ歩きの外人の間にエキゾチックな氣分を滿喫して歸る。

賑ふ
軍用犬持寄り會

滿洲軍用犬協會新京支部では會員相互の親睦を圖り且つ一般に軍用犬熱を煽るため十二日午後二時から西公園誠忠碑前で軍用犬持ち寄會を催した當日は日曜でもあり天候も稀に見る好天に惠まれてセパード、ドーベルマン等五十數頭の軍用犬はそれ〲會員にひかれて續々と會場に集まり一般愛犬家も自慢の愛犬を牽て馳せ參じ臨場の高柳會長、支部幹事を喜ばせ、支部種犬エックスアルローの訓練實演をなし終つて五十餘頭の軍用犬は瓢簞池の周圍を示威行進し午後五時頃未曾有の盛況裡に終了した(寫眞は西公園で)

小見山司令官
今朝元氣で着任

新京新警備司令官小見山少將各幕僚は十三日午前六時着、各部隊は午前七時着臨時列車で着任した驛頭には軍關係者中野總領事代理、五十嵐聯合分會長、在鄉軍人、防護團、國防婦人會、猪苗代新京署長大原地委議長、其他官民多數の出迎へあり驛前廣場に於て五十嵐聯合分會長官民を代表して歡迎の辭を述べ新任警備司令官の挨拶あり萬歲を三唱して部隊はそれ〲所定の營舍に向つた

競獵大會
一等は西藤氏

新京驛、ツーリストビューロー共同主催、新京獵友會後援の鴨雁競獵大會は絶好の十三日晴天に惠まれて參加者總勢四十一名の一行は勇躍午前九時二十分目的地華家驛到着それよりめざす新開河大沿に沿つて砲列の陣を敷いたが春靜かな池邊にこの不意の襲擊を受けて飛び立つ無數の鳥類を狙つて終に華々しい競獵繪卷をくり展げたが當日の成績記錄は次の通りである

- 一等　西藤氏　百九十點
- 二等　佐藤氏　百六十點
- 三等　藤井氏　百二十點
- 四等　齊藤氏　百點
- 五等　鷲田氏　百點
- 六等　上野氏　百點
- 七等　西山氏　九十點
- 八等　石田氏　六十點
- 九等　西原氏　六十點
- 十等　立園氏　三十點

なほ思はぬ大量收獲にほくそ笑む一同は同午後八時五十分

日本新記錄
千米、五千米に

【東京國通】十二日の第二次陸上オリムピック候補選手記錄會で村社選手は五千米十四分四十八秒、藤枝選手は千米に二分三十二秒五の日本記錄を出した

立教再勝
對法政二回戰

5A—2

【東京國通】法立第二回戰は十二日午後二時二十五分より法政先攻で開始されたが後半に入り立教の打擊振ひ五A對二で再勝した閉戰午後五時五十分

△バッテリー
法政　鶴澤—藤田
立教　西鄉—別井

△スコア

法政	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
立教	0	0	0	0	0	0	2	3	A	5A

慶應雪辱
對明大二回戰

4—0

【東京國通】慶明第二回戰は十二日午後零分廿分から慶應先攻で開始されたが後半慶應打擊振ひ四對〇で雪辱す

△バッテリー
慶應　中田—櫻井
明治　吉田—櫻井

△スコア

慶應	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4
明治	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 天氣　南の風曇
- 日の出　午前四時五十八分
- 日の入　午後六時二十二分
- 月の出　午前〇時三十分
- 月の入　午前九時三十七分
- けふの氣温　最高十四度八　最低零下一度九

新京署のコート開き

新京警察署コート開きは十一日午後一時から開催當日の成績は次の通り

A組
- (猪苗代)飛田×……○(瀨口)井上
- (天野)木內○……×(胡川)風間
- (平尾)飛田×……○(西本)淸水

B組
- (河野)川崎×……○(佐伯)大山
- (福永)石井×……○(奈良)矢上

C組
- (高野)西山○……×(吉井)關
- (川原)向井○……×(林)甲斐
- (中村)松田×……○(平田)藤野
- (近藤)中村○……×(下村)飯田
- (御手洗)榊原×……○(鈴來)櫓井
- (高野)西山○……×(三ノ丸)平井

第二回戰以下略し、A組優勝佐伯天野、木內組、B組優勝近藤、中村大山組、C組優勝

彩票あす抽籤

あす十四日は例の通り財政部發行第二十五回福民獎券の抽籤日である、場所は新京特別市商會、時刻は午前九時からである

第三次日本行政視察團
近く渡日

第三次地方官吏日本行政視察團の一行金首都警察總監以下五十三名は來る廿三日午後四時新京發列車で大連經由日本に向ふこととなつたが、右視察團は東京、大阪、名古屋、京都等主要都市を始め各地を約一ヶ月に亘り視察、五月十五日歸京の豫定である

凧揚大會
具體案協議

來る二十九日天長節奉祝の一つとして日滿大凧揚大會を催すことは既に過般の打合せ會議に於て決定、これが實行委員會は十五日午後一時から新京記念公會堂に於て開催同委員會にて具體的案の決定を見ることゝなつた

社會事業講習會

滿洲社會事業協會創立五週年記念事業として協會及び大連市役所共催にて十三日から、十五日まで三日間神州會館に於て社會事業講習會を開催することゝなつた、講師は內務省新京局囑託津田正夫氏で講習時間は每日午後三時半から五時半まで、因に新京地方事務所からは高山社會主事が出席することゝなり十三日午後八時の列車で出發する

無心が聞かれず慘殺

十二日午前十時ごろ孟家橋分駐所管內東二道街列巴店墓地で飲馬河驛前理髮館主金重玉が左頭部を棍棒で强打慘殺されてゐるを部民が發見し長通路署に急報したので同署から係員が急行檢證を行つた結果隣家居住關泰與(三〇)が山東に歸る旅費を强要した揚句應じなかつたので殺害したものと判明したが犯人はいづれかに姿を消したので目下搜査中である

午後三時から日滿軍人會館に於て催される

僞ガス會社員

最近ガス會社から委託を受けてゐる者と稱してガス器具の掃除及手入をやつて、その料金を徵してゐる不良邦人が出沒するらしいが會社とは何等の關係もないので若しガス器具が故障の際は直接會社へ申込めば係員が修理に出向き係員は必ず會社のマークを附けてゐるから一般家庭でも注意されたいと

劍道專武館
昨日昇段式

新京唯一の町道場たる宮廷府前興運莊明劍神殺焼劍道々場專武館は丁實業部大臣始め日滿要人名士を顧問とし後援の下に教士中村彥太氏經營昨年開館以來多數門弟子教養に當り嚴格にして懇切なる師の指導振りは既に各方面より好評を博し益々隆盛を辿りつゝあるが、之等門第に對する春季昇段式を昨十二日午後六時より子弟來賓多數列席の上同道場に於て擧行された、國歌勅語奉讀より型の如く進行少年部三十八名の進級に靑年部より左記十五名の昇段者を發表各中村館長より證狀授與あり後少年靑年會各部紅白及個人試合、中村鶴治、西城一夫兩氏の帝國劍道型模範試合等あり終つて宴を張り同十時頃會裡に終了した

當日の昇段者左の如し

▲初段　楢木辰雄、范文忠、李永明、金子繁雄、齋藤義德▲二段　金子良之助、西城一夫▲三段　高橋幸太郎、田村延夫▲四段　壽龜義、園部市二郎、中村鶴治▲五段　海出三郎、前田正寬、末永正男

金警察總監披露

首都警察總監金榮桂氏は十二日午後六時からヤマトホテルへ日滿各界の密接なる關係方面の人々を招待して就任披露宴を張つたが開宴に先だち金總監の挨拶、來賓を代表して板垣參謀長の謝辭があり寬いで歡談七時半頃盛會裡に散會した

あす(十四日)

▲土地主務者會議第二日、軍人會館
▲武者小路大使來京
▲本野仁治氏赴任、午后六時

◇今晩の主なる演藝放送◇
▲七・〇〇ラヂオドラマ「結婚改善繪卷」(むだ花實花)(東京)▲浪花節「貞操」(お千代の場合)(大阪)酒井雲櫻—▲八・〇〇花めぐり「志賀の社境內より中繼—」京都滋賀縣坂本日吉神

會長西藤氏より洩なく賞品の授與あり解散した

演藝と映畫

帝都あすから 名畫週間

「ある夜の出來事」と「戀の一夜」

帝都キネマ十四日よりの番組は左記の如くコロムビア優秀作二本の再映に漫畫ニユースを加へた「名畫大會」である

△コロムビア「或る夜の出來事」ロバート・リスキン、フランク・キヤプラ兩人の手になる正喜劇、クローデット・コルベールとクラーク・ゲーブルとが主演するルンペン新聞記者と懸賞金つきで搜査中の富豪の令孃とが大陸横斷バスの中で如何にして結ばれたかを描く凡そ映畫的な良さと言ふのを此の映畫ほどに多分に持つてゐるものは少い、渾然たる纏りと味が卷を終るまで觀るものを完全に魅了し去る、他愛もない「大人のお伽噺」の中から近代人のみの持つ喜びと笑ひを汲むことが出來、映畫のみの持つ「良さ」をしみ〴〵と反スウすることが出來る快篇である ゲーブル、コルベールの好演技も亦ファンを喜ばしむるものがあらう、再登場に再び館内に滿ちる「笑ひ」と「拍手」を豫想せしめる

△コロムビア「戀の一夜」メトロポリタンのプリマドンナ、グレース・ムーアの主演する音樂映畫で、映畫的には同じく最近のムーア主演映畫「歌の翼」に優るものを持つてゐる、素晴しい彼女の全貌がこゝでも充分に愉しまれやう、「カルメン」「お蝶夫人」「トラビアタ」「チリビリビン」等の美聲、就中前二者で見せる歌劇の舞臺面は音樂愛好家には見逃せないものがあらう、監督はヴイクター・シャーチンガー、脚色はS・K・ローレン、ジエームス・ゴウ、エドモンド・ノース、キヤメラはジヨセフ・ウエーカー

各撮影所に 審議會制度 流行

「映畫は撮影所のみの映畫ではない、映畫は藝術品であると共に商品でもある」この問題は繰返し論ぜられる處であるが、その最も手近かなるべき筈の各社の營業部の意見が餘りにも顧みられ無さ過ぎたのが今日までの映畫製作の實際であつた、その爲か非らぬか邦畫の市場價値の低落は近年頓に甚しきものがあると されるに至り、此頃に及んで漸く各社が營業部の意見をその製作企劃に於て多分に尊重せむとする傾向の見えて來た事は、製作配給會社の立場として當然である、興行者側に於ても之が爲に惠まるゝ處多からむを期待づけられるに至つた、即ち日活の東西、新興の關西等は逸早く企劃審議會制度を設けて、營業部首腦者をその員に備へてその意見に聽く處あるが、今回新興東京に於ても、堤副社長の立案に基いて、製作、營業兩部門を以てする審議會が設けられやうとし、近く實現の筈である既に大都映畫に於ては別に會制は持たぬが實際上營業部門の意見が尊重されるに及んで近年の業績好化の實例もある

要は制度に非ずして實際に營業部の意見を容れるや否やにあるわけで、今次の良き流行の審議會なるものを眞實に生かして、興行場裡に實證を揮する優秀映畫の提供こそ望ましい處と謂はねばなるまい▲これに就いて過般大船撮影所に於ても新制度として企劃審議會が設けられることゝなり所外よりも委員を入るゝと云ふ、恐らく營業部門よりも詮衡さるゝものと信ぜられるが敍上の立場からもその決定が切望されてゐる

新京銀座 **甘栗太郎** 電(3)二八八七番

▽▽江戸の春遠山櫻△△

日活京都作品「突かけ侍」に次ぐ荒井良平の監督作品で、尾上菊太郎が主演する、刺青奉行遠山左衛門の若き日の物語り、繼母への心遣りからやくざに身を落した金さんが、弱きもののために夜盗左平次一味を皆滅せしめるまでの颯爽たる武勇傳が描かれてある、原作脚色には梶原金八が當り、撮影は谷本精史が擔當した、助演者は小林重四郎、市川小文治、鳥羽陽之助、高瀨實乘、鬼頭善一郎、高津慶子、深水藤子等賑やかな顔ぶれである、十五日新京キネマ封切、寫眞は菊太郎と深水

景安正夫第一回 舞踏發表會

景安正夫君の滿洲作品第一回舞踏發表會が來る廿八日午後七時より記念公會堂において開催される、プログラムは「組曲滿洲」他十六種、應援出演として春山みどり孃、少女クラス、其他研究生一同が參加する、陽春を飾る地元藝術家の進出、その若さと情熱が多くの期待をファンに投げかけるであらう、會費一圓五十錢、學生一圓

女の友情 帝都キネマ

海外映畫短信

△ボウル・ムニは目下メトロ社に借りられて「大地」（グッドアース）を製作して居るがこれに續いてワーナナシヨナル社で「キムバーリーから來た男」に主演する

△シャーリー・テムプルの映畫を太部分監督して居るデイヴイッド・バトラーが馬を買ひ込んだ、彼がシャーリーに「あなたの名前をつけてやり度いがいゝかね」とたづねると、この天才子役は「このお馬はいゝお馬なの？ためしてみてよ」と仲々しつかりしたことを言ふ、彼はこの馬を競馬に出したが五等となつた、從つて名前は子役とは似ても似つかぬマナース・マンとなつた

雜音

長春座の「雪之丞」大會」果然當る、初日二日目ともに盛況である、商人衣笠の凱歌に昔日の覇氣を偲ぶ▼此處の大週は「ロイドの牛乳屋」と「大學よいとこ」ロイドの通俗性と小津の心境の對蹠に番組としての妙味と多面性を備へる▼帝都に「あかつき」來る「女の友情」と組んで連續的強引プロである引續き「支那海」「薔薇はなぜ紅い」等、もう此處はひたすらに強力一點張りで引きずり廻はさうといふ手段である▼怖れと揶揄と交々入りまじる、他館の對策や如何に▼新京キネマは十五日より久方振りに日活全プロ、近頃この方針は專ら低い所をかき集めることにある他館と確然たる對蹠の彩りを釀成しつゝある

仙人掌

▼精養軒のゆたかタンタベは飲んでゐたゾ、醉つてゐたので君は知らんだろが言つて見よか、いはんとこ恥しいから▼その晩お客になつて來てゐた三樂園の仲居バーさん○○クン、これ亦相當なお方、テーブルの顔見知りをとつ捕へて涙流して哀願してゐましたね▼聽けば熱河で百圓ツレガシ引つかゝつたんだつてネそれでもこの間内地へ歸つて地所購つて家建てゝ來たとか儲けたネ

四月十四日　舊三月二十二日
火曜 丙寅 先勝 開 室宿

●一白の人 昨日の勞苦は今日の喜悦となり漸次良化す 丙と丁と坤が吉
●二黑の人 確固たる信念を以て事業を勵めば益繁榮す 辛と戌と癸が吉
●三碧の人 畫策は瓦解し再起容易ならざる境涯に陷る 丙と丁と丑が吉
●四綠の人 努力に報はるゝ事少なく新事殊に差控へよ 丁と申と寅が吉
●五黃の人 弱敵と侮らず一層の奮發心を以て進むが吉 辛と壬と癸が吉
●六白の人 元氣衰へ何事を爲すにも力拔けの狀態なり 丁と戌と壬が吉
●七赤の人 雲の間より日の射す如し暫次晴やかとなる 丙と亥と壬が吉
●八白の人 躊躇せず目的に向ひ突進せよ緣談金談亦吉 戌と亥と癸が吉
●九紫の人 健實を欠き兎角物事投げ遣りとなりて失敗 巳と羊と癸が吉

法規化する産業統制（一）
明瞭を缺いだ自由企業の限界
——産業國策の樹立へ——

資本家排撃、國家社會主義的統制要望の、滿洲國建國當初の産業統制の理想が、大同二年三月一日の滿洲國經濟建設要項、さらに大同三年六月二十七日の政府の聲明によつて、資本主義是認資本の流入歡迎の傾向に緩和せられたのは、いふまでもなく滿洲國の經濟産業開發の現實の要求が必然に持ち來した結果であるが、それと同時に臆病なる資本が次第に安心の度を高めつゝ滿洲開發のために動き出したことも明かなる事實であることに滿洲國經濟建設要項だけでは、事業の如何なる部分が幾何民間に委せられるのであるかが、明瞭を缺いでゐたが、翌年の政府の聲明によつて、國營及び公營による事業許可又は認可事業、自由事業に區分して統制されることゝなり、次第にその內容が具體化するに至つたゝめに、各種事業に對する內地資本の投下は、稍活潑となつて來た

× ×

が、しかしながら經濟建設綱要と政府の右の聲明だけでは、現實の問題にぶつつかつた場合なほ統制企業と自由企業の分界が明瞭を缺ぐ憾みがあり、かつ自由企業とされてゐるものも、各種の干渉を受けるために、必ずしも自由といへない事情にあつたが、滿洲國政府においては、いよ〳〵産業統制法を制定公布して日滿經濟ブロックを强化し國內産業の合理的發展を企圖するとともに、自由企業と統制企業の限界を明確ならしめもつて益々日本資本の投下に便する方針で、法案はすでに脫稿を見たから、日本當局との折衝を遂げた、上七月頃發布される模樣であるといふのは、滿洲國の産業國策樹立のためにも、また日滿經濟ブロック强化のためにも、まことに喜ばしきことであるといはなければならぬ

× ×

すなはち傳へられるところによると、近く公布さるべき滿洲國産業統制法の骨子は大體左の如くであるらしい。

一、國防重要産業については現狀通りの一業一社主義とし、政府の統制下に事業を行はしむ
一、右統制産業以外は總て自由とし、統制法に規定せられざる産業は全部屆出をなさしめ許可により統制す
一、現在すでに需要量に比し生産設備過剩のものは、將來の擴張を差控へしむるとともに、場合によつては强制的に操短を命ずる。
一、幼稚産業といへども社會政策的見地より同種企業の勃興が國民經濟を破壞する惧ある場合は、競爭企業の濫立を禁止す
一、國民生活に特に密切なる關係を持つ産業については販賣價額の統制を行ふ
一、日本の既存産業と緊密な協調を保つ一方適地適業主義を徹底せしめて、ブロック經濟の理想的實現を期す（水口生）

これも時勢の流れ
資本主義修正論
政友會の新テーゼに現はれる

これも時勢の流れであらうか政友會首腦部では庶政更始一新の波に乘つて調査要目なるものをこしらへあげたが、その第二項は「資主立義の是正と經濟の革新」と題され

一、利潤偏重の排撃
二、犧牲の衡平
三、低金利の徹底
四、獨占または公益事業の統制

等を掲げてゐる、更に第三項は「兵農兩全政策の實現」と題し

一、國防の强化
二、農村振興十年計畫、特に米、繭、肥料政策の確立
三、土地制度の改革
四、中小商工業者に對する施設の整備
五、勞働者に對する生活の確保
六、地方財政調整制度の實現

以上の如く題目としては注意に値ひするものを含んでゐる

東北農村に 濠洲から緬羊

【横濱國通】堂々滿出しつゝあるメード・イン・ジャパンのホームスパンをはじめ洋服地の原料として又凶作に惱む東北地方の寒地の副業として絶好の緬羊については三井報德會が昨年濠洲産緬羊約一千頭を輸入して山形、岩手兩縣に貸付けたが頗る成績が良かつたので各産地に畜産技師を派遣、本年も引續き四千二百頭を輸入することになり十一日正午横濱入港の三井物産明元丸で第一回分七百六十六頭が到着した、來る六月中旬頃迄には更に續々到着の豫定なので福島、宮城、山形、青森、秋田の各縣に夫々割當てる事になつた

事業の擴充に伴ひ
滿洲棉花協會
新京に移轉假事務所設置

滿洲棉花協會は實業部との連絡を緊密ならしめるため從來奉天にあつた本部を新京に移轉する事となり、去る七日の役員會に於て正式に決定を見既に四月一日より假事務所を實業部廳舍內に置いてゐるが本年度豫算も四十萬五千八百五十四圓、其他滿鐵、總局各補助金二萬五千圓と內定し、三年度事業計畫も確定したので今後は農務司と一體となつて活動することゝなつた尚本部移轉ゝ伴ひ奉天には辦事處の設置を見た

滿支貨物直通の關係者會議

【奉天國通】懸案の滿支貨物の直通輸送は愈々來る五月一日より實施されるが右實施を前に山海關に於る通關業務代辦その他現地諸事項に關する連絡のため總局より野中貨物係主任、鐵路局より關總務處長、北寧鐵路局より朱營業科長他二名が會合、來る十四日より向ふ四日間山海關に於て連絡打合會を開催する事となつた

組合銀行の貸出 活氣を呈す

新京組合銀行の預金貸出狀況を見るに春期到來と共に俄然活氣を呈して來たが三月中の成績は左の如くである（括弧は前月對比）

		三月中	前月對比
金票	預金	六一、六八六、九七〇、二一	（增）一四八、六〇、九九
	貸出	一三、九〇三、一三四、〇七	（增）三三四、一五四一、二
國幣	預金	五四、六五一、六〇三、八	（增）一四一、〇四七、〇八、七〇
	貸出	二四、八五一、〇七四、一三	（減）三、五〇三、三六八、三四
鈔票	預金	八六八、九一一、七一	（增）四四九、二九九、六八
	貸出	四六、一七五、七一	（減）一四六、七四一、八六

「ソ聯軍需品購入に
佛國にクレヂット設定
ト國防次官の策動奏效す

【東京國通】十一日確實なる方面に達した報告によれば佛ソ相互援助條約を成立せしめたソ聯政府は今回更にフランス軍需製品の大量購入のためパリに於て十億フランのクレヂット設定に成功した趣きであるが右は本年一月以來パリに於て佛國軍當局との間に軍要協議を進めてゐる、ソ聯國防次官トハチエフスキー元帥の策動效を奏したるものでありソ聯が赤軍の近代武裝强化のため寧日なき實情を最も端的に物語るものであつて佛ソ兩國政府は遂に軍事同盟より軍需工業の緊密なる提携に乘出したるものとして多大の注目を惹いてゐる

滿洲に於ける
煉瓦工業の將來
（五） 新京 高橋國次郎（寄）

之が特徵としては粘土分の代用せるオイル・シエールの含有してゐる多量の油分、炭素分或は瓦斯分がセメント原料を燒く時、窯の中で自ら燃燒し燒成に使用する石炭を非常に節約するのである

尙これより得たるセメントの性質は、强度著しく高く短期に高强度を示してゐる、現在の高級セメント同樣の力を有してゐる、故に滿洲の如き寒い所には甚だ適當である、現に沙河口滿鐵試驗所では好成績を擧げてゐるのである

（三）シエール煉瓦製法過程 粉末頁岩炭と滑石炭及工業用水を混合し、之を捏練—成型—豫備乾燥—硬化製品

（A）豫備乾燥作業‖型成場にて作型したる煉瓦は多分の水分を含み、これを直ちに硬化すれば龜裂を生じ易い故に豫備乾燥を行ふのである

（B）硬化作業‖硬化用ボイラー中に合車を裝入する合車中に煉瓦を入れ置く之に硬化用蒸氣を通す、硬化時間は六時間乃至十時間（雨天の時は稍々延長）高壓を使用する程硬化時間は縮少されるのである

（四）シエールの利用 煉瓦、セメント、混合セメントの外に耐水コンクリート管、天然赤色屋根瓦、土管、モルタル管等セメント加工品に利用して最も有望視されてゐる

◉耐火煉瓦製造は大正十四年七月大連窯業株式會社が着手したのである、而して昭和四年には耐火煉瓦五千三百六十五萬個（約百萬圓）昭和五年には四千八百萬個、（七十七萬圓）を産した、その販路は關東州內を主とした沿線であつた

耐火煉瓦は今や輸出工業品となつており、輸出高七千八百八十八噸であつて、主要仕向先は日本を主とし朝鮮支那等であつて、日本としては耐火煉瓦輸入額の七〇%を占めてゐる

耐火煉瓦の材料は大體礬土類、硅石類並にマグネサイトドロマイト及び復州粘土が有名である

滿洲に於ける耐火粘土は無盡藏であるが主なる産地は第一復州の五湖嘴と煙台である、其他本溪湖、撫順等にも産出する

現在滿洲の耐火煉瓦工場は大連窯業と撫順窯業が專門製造工場にして昭和製鐵所、本溪湖煤鐵公司は附屬工場である、他に大陸窯業外六工場の副業工場があるが、耐火煉瓦工業は將來の滿洲工業界に最も重要視せられその前途は洋々たるものである

耐火煉瓦の種類には普通、（イ）シヤモット質耐火煉瓦（ロ）硅石質耐火煉瓦（ハ）礬石煉瓦があり、之れに類する、耐酸煉瓦も工業界に重視さるゝに至つてゐるのである

耐火煉瓦の用途は‖製鐵、鐵鋼用、ボイラー、瓦斯工業セメント工業及び化學工業に欠く可らざるものである

之れを要するに粘土原料は無限に豐富であり煉瓦製作に最も重要なる役割をなす石炭も多量故に滿洲に於ける煉瓦工業の隆盛は當然の歸結であり得ると思ふ、玆に手工業より機械工業に轉向し登窯よりホフマン式輪環窯による石炭の節約と勞働賃金の縮少を考慮する時必ず採算が立つものと思ふのである

五

（A）日露戰爭後滿洲に於ける煉瓦業者の今日迄奮斗せし過去の歷史は感慨無量なるものがあるのである、雨の日も風の日もよくも斯く迄難局を打開し事業を繼續せしに對し敬意を表するものである

今後と雖も建國後の如き好況のみは望み得られず大いに自覺すべきの秋が來ることをも覺悟しなければならないのである

抑々世界の經濟動向は自由經濟より統制經濟に進み日本又かかる動向を示してゐるのであつて、日滿不可分にある滿洲國も亦今後かかる動向を實踐することと信ずる。即ち無統制なる資本主義經濟の弊害に鑑み之に所要の國家的統制を加へ、資本効果を活用し以て國民經濟全體の健全且つ潑溂たる發展を圖るべきではあるまいか

勿論現地滿洲に即した統制經濟であり得べきは當然であらうが、之に據り國民大衆の經濟生活を豐富安固ならしめて其の國民的生活を向上し、又國力を充實し、併せて世界經濟の發展に貢獻し更に文化の向上を期し建國の大理想たる模範國家を實現すべきであらう

土建ニュース

決定工事

●營繕需品局

▲奉天國立圖書館文洲閣新設電氣工事

第一回 三五九、〇〇 義昌無線 四六八、〇〇 啓運工業 四八一、〇〇 植村電業

第二回 一五〇、〇〇 啓運工業 一四〇、二四 植村電業 三三〇、〇〇 義昌無線

示談 三百二十圓 啓運工業

●國都建設局

▲長春大街附近側溝築造並碎石鋪裝工事

落札 二萬六百八十八圓 長谷川工務所

二〇、九二七、四〇 三田組 二一、四九〇、〇〇 大同組 二一、五二八、〇〇 坂本組 二一、八四〇、〇〇 岡組 二三、三一〇、〇〇 榊谷組 二三、六五〇、〇〇 福井高梨組

▲萬壽大街東道碎石鋪裝工事

落札 一萬六千八百五十圓 四先公司

一六、九八〇、〇〇 原組 一七、二〇〇、〇〇 倚厚濫組 一七、三〇〇、〇〇 松浦組 一七、五〇〇、〇〇 義合公司 一七、八六〇、〇〇 坂本組 一七、三五〇、〇〇 蔦井組

▲吉林大路北側大同公園以南第一道路道形築工事

落札 一千九百四十圓四十錢 村松組

一、九九〇、〇〇 辰村組 二、〇五〇、〇〇 千々岩工務所 二、〇七〇、〇〇 大同組 二、〇九〇、〇〇 菊地組 二、一一五、〇〇 田村組 二、四五〇、〇〇 宮本組

▲通化路附近側溝築造並碎石鋪裝工事

落札 八千四百八十一圓十八錢 阿川組

八、四八〇、四〇 草場組 八、六〇〇、〇〇 四先公司 八、八九〇、一一 京城阿川組 九、二九七、三一 栗原組 九、三〇〇、〇〇 椿本組 九、七〇〇、〇〇 西本組

●奉天鐵道事務所

▲開原驛上り客車ホーム延長工事

落札 九百七十五圓五十錢 松浦組

一、〇四〇、〇〇 森本組 一、一八五、〇〇 大同組 一、一八〇、〇〇 日本工業

▲現地委任の古鐵桁發送工事

特命 三千四十圓 大倉土木

●吉林鐵路局

▲牡丹江建築工事用砂採取並運搬工事

隨特 四萬八千六百圓 共和組

長一長

國際情勢の切迫するにつれて軍需工業特に鐵鋼工業の早急な確立が緊要な確立が要求されるゝ▲日本の鐵鋼工業は商工省が日鐵を中心に國策確立にスタートしてからすでに四年になるが一貫した方策は未だ確立されるまでに至つてゐない▲年々多額の屑鐵を海外から輸入し印度、ソ聯からの銑鐵輸入も多量である▲日滿鐵鋼ブロックを形成すべき筈だつた昭和製鋼所は內地の鐵鋼會社と相互に連絡提携する所か却つて屢々對立をさへ生じてゐた▲日本商工會議所でもこの問題を取り上げさきの第百回常議員會でこれに關係した議案を取り上げて協議した由、その議案の一つに「鐵鋼國策確立に關し鐵鋼國策研究會委員長より陳情の件」とあつたのがそれ、われらはその成果を期待しやう▲ソ聯では何時の間にかフランスに巨額のクレヂット設定、以つて軍器を買ふとある—麗らかな春光破る低氣壓」

商況欄
海外經濟電報（四月十三日前場）

倫敦銀塊	イースターホリデー
同 先限	休會
紐育銀塊	
孟買銀塊	五〇留比二六分三
米英爲替	四弗九五仙〇〇
米日爲替	二八弗九〇〇
米支爲替	三〇弗〇〇〇
スチール	七一弗八分七

アナゴンダ 三八弗四分三

▲米棉 イースターホリデー休會
現物 五月限 七月限 十月限 十二月限 一月限 三月限
英日爲替 英支爲替 印日爲替 休會

▲印棉 ブローチ オームラ ベンゴール 休會

▲市俄古小麥
五月限 九六仙四分一
七月限 八七仙〇〇
九月限 八五仙八分三

▲カルカツタ麻袋 當限 休會

金銀市況

●上海標金 本寄 歩 休會

●大連金鈔票
寄付 九六、五五 引 九六、一五 高 九六、三五 安 九六、〇〇 出來高 六〇萬

四月十三日限 四月廿八日限
寄付 九六、二〇 歩 九六、二〇 引 六、一〇 出來高 九六、二〇

●大連鈔票銀大洋 現物 二三、四〇 二三、五〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回 賣 買 第二回 賣 買 第三回 賣 買 外國
▲倫敦向 第一回 賣 買 第二回 賣 買 第三回 賣 買 清明節
▲紐育向 第一回 賣 買 第二回 賣 買 第三回 賣 買 休會

▲大連爲替
▲上海向 一〇七、一五 一〇七、一五 七、三五 七、二〇 七、二五 七、一五 七、三〇 出來高 一四萬
▲煙台向 一〇七、一五 一〇七、二〇 七、二〇 七、三七五 七、三〇 七、二五

▲阪神日米爲替 第一回 賣 二八弗一六分一 買 一六分三
▲阪神日英爲替 第一回 賣 一志二片一〇〇 買 一六分一〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄	引
東新	一二八、四〇	一二七、九〇
鐘新	一四〇、五〇	—
滿鐵	六〇、九〇	—
日産	六七、八〇	六八、七〇
大新	六二、九〇	—

▲大阪株式（短期）
大新 鐘新 東新 日産 日 [illegible]

▲大連株式（短期）
五品 豆新 鈔新 東鐵 滿新 二産 日新 鐘 [illegible]

▲奉天株式（短期）
滿取 東新 大新 日産 五品 豆新 鐘新 滿鐵 二新 同甲 電乙 東拓 滿興 優毛 日先 東亞 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 [illegible]

▲大阪棉花 當限 先限 [illegible]

▲大阪人絹 當限 先限 [illegible]

各地特產市況

●大連大豆 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

●同豆粕 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 [illegible]

●同豆油 現物 四月限 五月限 六月限 [illegible]

●同高粱 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

●哈爾濱大豆 四月限 五月限 六月限 出來高 [illegible]

●同小麥 四月限 五月限 六月限 出來高 [illegible]

●神戶豆粕 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

新京取引所市況（四月十三日前場）

現物（一石値段） 寄 出來高
大豆 一八、一〇 六車
高粱 一二、一二 三車
小豆 —
玉蜀黍 一一、〇〇 一車

定期（混合百斤値段） 寄 引 出來高
大豆 四月限 五、九一 五、九九 一四八車
大豆 五月限 五、九二 五、九九 八車
高粱 四月限 二、〇四 二、〇七 二車
高粱 五月限 二、一〇 二、一四 四車

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和十二年四月十四日

新京日日新聞

(火曜日) 第四千七百四十四號 (一)

新京日日新聞

朝刊

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇

ソ聯兵の不法射撃相次ぐ

虎林南方の巡察部隊へ

ソ兵の挑戰的射撃

約三十分間之と應戰す

關東軍發表

十一日午前九時頃坂口中尉の指揮する巡察部隊約二〇名は虎林南方約二千米のウスリー江の滿領中洲(去る十日にも滿人拉致さる)に到りたるときソ聯兵四、五十名より射撃を受けたるを以て之に應戰し約三十分間交戰し附近滿軍より之が增援に急行せり、詳細取調べ中

ラススイプナヤパジ北方でも

ソ聯監視兵の暴行

日本軍二名戰死か

當地に達した情報によれば去る九日午後二時半日滿軍がラススイプナヤパジ北方滿領内を巡視中突如ソ聯ソスノワヤパジ國境監視哨より發砲、交戰約二十分にしてこれを撃退したが、この戰闘に於いて日本軍三名戰死した模樣である

滿ソ國境確定委員會

今年中に成立か

現地調査完了は昭和十五年頃

全國境線の調査を完了するまでには約三ヶ年を要するものとみられ、滿ソ國境の明朗化は結局昭和十五年ごろに現實されることゝならう

滿ソ

國境紛爭事件の處理に關しては數次にわたる大田、ストモニアコフ會談において原則的意見の一致を見、混合調査委員會並に紛爭處理委員會を設置することゝなつたが日滿側では紛爭處理の先決問題として國境確定の必要を强調したるに對しソ聯側は國境は既に明確であるから國境侵犯の判定を行ふべきであると稱し、更に大田大使の國境確定委員會設置の提案に對しては滿蒙國境をも同時に確定すべしと主張し我が國境確定の公正な主張に對し曖昧な態度に出で問題を遷延せんとしてゐる、ソ聯が滿ソ國境と平行して滿蒙國境線をも確定せんとする眞意が奈邊にあるかは推測に難くないが、元來滿ソ國境は過去に締結された九個の條約によつて不明確ながら

大体

決定してゐるのに對し滿蒙國境は建國以前においては現興安各省は外蒙古と共に中國政府の主權にあつたもので現在では僅に建國前の行政區劃の線に依つて漠然と決められてゐる狀態にあり滿蒙國境問題に關しては目下滿洲國と外蒙との直接交渉が續けられてゐるのであるから滿ソ國境と平行して滿蒙國境をも確定すべしとするソ聯の主張は一顧にも價せずとして日滿側ではこれを一蹴してゐる、而して國境確定問題の成行は今後の交渉によつて決定されるが結局ソ聯側も日滿側の主張を容れ滿ソ國境のみに關する國境確定委員會に同意し本年中には委員會の成立をみるものとみられてゐる、而して委員會の設置と同時に現地調査委員會を設け現地調査を行ふことゝなるが氣候の關係上冬期は現地における調査が不能のため實際には

來年

五月ごろから開始することゝなり三千七百餘粁にわたる滿ソ

凱旋六將軍に

御陪食の榮を賜る

【東京國通】畏き邊りでは前關東軍司令官南大將以下凱旋の五中將に對して御陪食仰付けられる旨仰出され霖雨降り注ぐ十三日正午南大將始め岩越、西尾、中村、外山、梅津の五中將に御陪食仰付けられたが、陛下には種々優渥なる御言葉を賜ひ午後一時過ぎ六將軍は感激に面を輝かして宮中を退去した

大田大使の警告に對し

ソ聯政府依然誠意を缺く

【東京國通】ソ聯兵の滿ソ國境不法越境射撃事件に關し大田大使は十一日ストモニヤコフ外務次長に對し嚴重抗議をなしたが、十二日午後左の如き會見内容が到着した

一、大田大使は事件發生と同時にストモニヤコフ次長に會見を申込み抗議をなさんとするや同次長は我方こそ抗議をなす理由ありとて日本軍越境の事實を擧げて來たが、大田大使は「ソ聯兵の不法射撃は明瞭で事件發生地點は東支鐵道作成の地圖によるも滿洲國領なる事は疑ひもない、然るにソ聯兵は何等の警告もなく我方に發砲し將兵を殺傷したるは甚だ不穩當な措置である」と嚴重抗議し、併せて我兵の死體の引渡しを速かに實行すべきであると注意を喚起した

一、更に大田大使は「ソ聯兵が越境した上に無警告に射撃するとは不法極まりなし」と抗議するやストモニヤコフ次長は「武裝の越境がある場合はソ聯兵は武裝を使用する事を得る事になつてゐる」と回答した

尚ほ大田大使は要するに相次ぐソ滿國境の不祥事件は國境線の不明確に依るものであるが故に滿ソ東部國境確定が先決の問題であるとと反省を促したに對しストモニヤコフ次長は誠意ある回答を示さず何等の結論にも到達せずして會見を終つた

右報告に接し外務當局では國境事件の根本的解決はソ聯側が主觀的國境線を持して日滿軍を攻撃する態度を持する限り望みなく、日ソ關係の調整には先づソ聯側のかかる敵對行動の心を是正するのが必要である、平和的空氣の釀成こそ刻下の急務であるから帝國政府は近く大田大使に訓電し然る上に於て國境紛爭國境確定の兩委員會設置問題に取掛る事が必要であるとの見解を抱くに至つた模樣である

鈴木總裁

浮び上るか

【東京國通】過般の衆議院議員總選擧で神奈川縣第二區から出馬し鈴木政友會總裁を落選せしめて注目を惹いた川口義久氏は選擧法違反の嫌疑で十一日東京市四谷區の慶應病院に入院中の子息の見舞に行つたところを張込中の神奈川縣刑事課中西警部補に逮捕檢擧された、之が爲川口氏の失格は免れぬものと見られ同氏が失格すれば次點である鈴木政友總裁が當選する事となるので各方面から注目されてゐる

宇垣氏の進退

政府の肚

決定せず

【東京國通】十三日朝宇垣朝鮮總督入京と共にその進退問題に就ては政界方面より頗る注目されるに至つた、總督としては既に在任五ヶ年間の長期に達し然もその抱懷せる主なる政策は殆ど實施し盡したので之以上强いて留任の意思はなく、政府に總督更迭の希望があれば進んで辭任したき意向の樣である故政府の意向如何に依つて決定される譯であるが、一方政府首腦部には革新的政策を斷行して行くには該地首腦部を更迭する必要ありとの意見と朝鮮總督は重要な地位であるから輕々に更迭すべきでない故宇垣總督が積極的に辭意を表明せざる限り宇垣總督を留任せしむべきであるとの意見も行はれ未だ政府の肚は決定してゐない

從つて十五日行はれる事になつて居る宇垣總督と廣田首相との會見でも進退問題に關しては双方より瀬踏みをする程度に終りはせぬかと見られてゐる

尚ほ宇垣總督は天長節までには歸任し六月再度上京すると言つて居るので同總督の進退は豫想された如き急轉回はないのではないかと見られて居る

トルコ大使

有田外相訪問

ダ海峽非武裝條項廢棄を通告

【東京國通】グレデ駐日トルコ大使は十三日午前十一時半有田外相に會見ダーダネルス・ボスフォラス海峽非武裝條項の廢棄通牒文を手交種々懇談した

外務省栗山條約局長

情勢視察に來京

現地諸問題の重要意見交換せん

外務省栗山條約局長は最近の滿洲國の情勢視察のため十七日午後九時來京、關東軍、大使館、外交部關係者と對ソ、對蒙、對支問題に關し重要意見の交換を遂げる筈である

兩廣財務當局

大洋建實施

【廣東十三日發國通】兩廣財政廣局は香港銀の支配下より脱すべく從來屢々小洋を大洋に改正する事を企て、その都度香港側の妨害にあつて實現出來なかつたが過般の銀國有實施以後比較的順調に進捗、仍つて當局は之を機に幣制改革を斷行すべく鋭意研究中のところ這般兩廣鹽運使陳維周氏の南京訪問によつて愈々具體化する事となつた、即ち陳氏は歸粤後林雲陔、區芳浦氏等に中央との折衝顚末を報告協議の結果、方法論に於ては中央との間に若干相違あるも原則的には賛成するに意見一致し來る二十日頃廣東、廣西兩省及び財界要人が參集第一回國幣改造に關し會議を開催する豫定である、尚財政廳及び銀行は幣制改革と對外爲替直接取組みの資金を充實すべく職員を税務所内に派遣し紙幣で現銀引渡しを强調してゐる

凌省長懲戒免官

十三日の閣議の結果、通ソ事件のため軍法會議に附せられた興安北省省長凌陞氏は懲戒免官となつた

中南米十七ケ國

汎米會議招請受諾

【ワシントン十二日發國通】米國國務省は十二日ルーズベルト大統領の汎米會議開催に關する招請狀に對する中南米十七ケ國政府からの正式受諾書を發表した

外務辭令

【東京國通】外務辭令は十三日附左の如く發令された

外務書記官 東亞局第三課長 柳井恒夫

外務事務官 東亞局第二課長兼務を命ず 佐藤信太郎

東亞局第二課長事務取扱を免ず 特命全權大使 來栖三郎

滿洲國出張被仰附 外務事務官 小瀧彬

滿洲國へ出張を命ず

國務院會議

十三日國務院會議に於ける議案は左の如くである

一、鹽務緝私職員の一部を税關に編入し州境地方緝私機關の統一を圖る爲税關官制中改正の件

二、鹽務署官制中改正の件

三、滿洲鹽業株式會社法

四、人事

任郵政管理局長叙簡任二等 補新京郵政管理局長 范培忠

廣範圍に亘り

近く第二次地方官異動發表

【東京國通】潮内相は非常時局に處する政策遂行の爲內務人事行政の根本的刷新を企圖し愈々地方官の第二次異動を斷行するに決定十三日より湯澤次官を參謀として本格的に詮衡を開始する事になつたが先づ二・二六事件に於る警察關係責任者の處分を決定すると共に行詰れる行政官の陣容に淸新なる空氣を注入する爲大英斷を以て地方長官を最少限度約六名程度勇退せしめる方針で遲くも十四、五日頃には勇退組知事の上京を求め潮內相、湯澤次官より直接勇退を懇請した後決定すれば直ちに之が補充に伴ふ知事勅任級の大異動を斷行、大體十七、八日頃迄に政府の方針を決定の上速かに閣議に諮り多分廿日頃か遲くも廿五日迄には正式決定發令を見る事となつた

即ち勇退組年次による劃一的淘汰を廢し主眼を人物本位に置きこれが補充による異動も非常時局に處し肚と信念の出來た優秀なる新進逸材を思切つて拔擢する方針で知事勅任級の移動範圍は約二十數府縣二十四、五名に達する模樣である

冀東政府の修好專使

十三日出發す

十四日山海關で第一聲を發表

【北平十三日發國通】殷汝耕氏の冀東自治政府では隣國滿洲國に修好專使を派遣する事となり、正使は秘書長池宗墨、副使は保安處長劉宗紀、冀東政府唐山辦事處長殷體新氏等で隨員を加へて一行十名は十三日通州を出發、山海關に勢揃ひを終つて十四日入滿する事となつた

入滿と同時にステートメントを發表して獨立政權冀東政府と滿洲國との友好關係を强調する筈であるが、冀東政府としてはこれが最初の對外使節派遣である(寫眞は修好專使池宗墨氏)

積極外交徹底の爲め

政務局復活か

【東京國通】有田外相は自主積極外交方針貫徹の基礎的要件として外務省人事機構の刷新擴充に關し目下愼重考慮を加へつゝあるが、特に注目すべきは往時の政務局復案である即ち現在の制度は歐亞、東亞、アメリカ三局に分科し外交はやゝもすれば局地的且つ遊離的た動かんとする弊ある爲め之を改廢し、日本外交を一律綜合的にせんとするものである

桝谷領事等着京

全滿領事會議出席の爲桝谷安東領事及びハルビン駐屯〇〇團軍醫部長山本陸軍軍醫監外十河經理、橋本獸醫、今井兵器、金子法務各部長等は十三日午後九時「ひかり」で着京した

參謀本部支那課長

永津大佐任命

【東京國通】參謀本部支那課長は缺員中のところ十三日左の如く發令された

陸軍步兵大佐 永津佐比重

補參謀本部支那課長

有田外相の

容態恢復

【東京國通】有田外相は大體容態恢復したので十三日午前各宮家に御禮訪問の後外務省に登廳、堀内次官以下首腦部と會見し大臣室に於て就任最初の正式事務を執つた

人事往來

▲金榮桂氏(首都警察總監)以下五十名 十三日午後內地へ

▲矢加部保氏(商業)同吉林へ

▲加藤彥一氏(會社員)同市內へ

▲小松國松氏(鐵工業)同安東へ

▲小笠原論文氏(滿洲國官吏)同大連へ

▲齊恩銘氏(奉天警察廳長)同

▲神子勇氏(滿洲國官吏)同大連へ

▲加來嘉助氏(商業)同奉天へ

▲上野慶太郎氏(醫療器商)同ハルビンへ

▲大苫赤利氏(酒造業)同來京中央ホテル

航空往來

▲今井行平氏 十三日午前大連より

▲上西常次郎氏(會社員)同奉天より

▲鐵井八郎氏 同大連より

▲安田すみ子氏(會社員)同奉天より

▲竹內孫次氏(實業部)同

▲濱田一夫氏 同ハルビンより

▲近藤茂司氏(會社員)同

▲金谷準氏(同)同午後ハルビンへ

社説
外交一元化の必要
世界情勢とわが大陸工作

一

世界政治・經濟の現段階は資本主義體制のアルゲマイネ・クリーゼの第三期に立ち入り、しかもその土臺の上に發生した世界經濟恐慌は列强資本主義の内部的矛盾と外部的對立とを深刻化し、一面に於いては諸列强を中心とする軍事的經濟的ブロック相互間の對立を、他の一面に於いては、これら全資本主義體制とソウエート體制間の二重の對立を未曾有の程度に尖鋭化せしめるに至つた。世界の景氣局面は一九三二年中頃恐慌の底をついて、特殊な沈滯局面へ移行したが、それは單に消極的な資本主義の内面的諸力の作用のみによるものではなくして列强諸國に於ける軍備の强化、社會的勞働の採用、並にそれに伴ふ强度インフレーションこの顯著な外部的諸力の作用に基くものであり、それ故にかくの如き局面の移行にも拘らず、世界經濟交通を織りなす商品・貨幣・資本流通の全紐帶は全面的に弛緩の度を深めて、極端なアウタルキーを目指すブロック的解體傾向はいやが上にも油を注がれ、今や世界を擧げて嘗てない險悪な政治的危機の破局にまで驅り立てられてゐるのである。かかる根本的事情を省察することなくして、日支外交の調整を論じ、南京政府の二重外交を論難し、蘇蒙國境問題を叫んでも殆んど無意義であると言はねばならぬ。

二

廣田内閣は、いはゆる庶政一新、難局打開を使命として組織された。そして、その最も重要なる外交の主務大臣として前有田駐支大使の起用を見た。有田新外相は今やすでに表明されたところの、わが自主積極外交を確立遂行せしむべき重任に面してゐる。今日、日本のすべての對外問題は、その大部分が國内問題の延長であるとも見ることが出來る。それは、現下の外交關係の諸問題が悉くわが民族的發展力の對外的噴出と、そしてこれに對しての遠近の國際的摩擦に外ならないとする立場からである。このとき、國内の諸情勢を整へ、國民の對外要望を一線に集約する外交の一元化は必然的に要求されてゐる。外交よりも先づ内交が必要である如き非は拂拭し去られねばならぬ。文武を綜合し官民を貫通する雄偉なる對外方策確立のチャンスは今であるとわれらは言ひたい。

三

兵は國の大事にして死生の地、存亡の道である。國運と國民の生命とはこゝに賭けられる。對支・對蘇・すべての外交の一元化の道が樹立されねばならぬのはまさに明白である。國民の生命を弄ぶが如きことのさへに、局に當る者は深く警醒の要がある。しかも時勢の正しい方向の上に立つてだ。

注視の的外蒙事情(三)
外蒙の變遷とソ聯邦の外蒙侵略

△外蒙古の變遷

一、蒙古族の消長

外蒙の地は古來匈奴、鮮卑、突厥、回紇の諸族に占據されて諸族興亡の歴史を秘めてゐる、成吉斯汗の出現によつて外蒙一帶の諸族は統一され、軈て歐亞二大陸にかけての覇業を全うしたが、明の勃興によつて元朝もまた沒落の運命に遭遇し漠北の故地に退いた斯くて漠南、漠北の覇權を掌握すべく蒙古を舞臺として登場せる諸族は、元の末裔たる蒙古族と瓦剌族(額魯特蒙古)として後にこの二族を屠つてその支配族に歸せしめた滿洲族とであつた、明に亡された元の宗族は漠北の故地に退據するや元の國號を去つて韃靼と號し和林を中心に蒙古族を統率し帝號を廢して韃靼の可汗と稱した、可汗・本雅失里は明及び瓦剌族の挾擊に遇ひ一時勢力大いに衰へたが明の中葉に達延汗出で頽勢を挽回し蒙古諸部を統一して屢々明の邊境を擾亂し、その勢力は遂に内蒙古に及ぶに至つた、彼、可汗の位にあること數十年、晩年その版圖に子弟を分封した、今の外蒙喀爾喀四部及び内蒙古諸部の王は概ねその後裔である、達延汗の沒後、博迪阿拉克立ち、博迪の子達賚遜の時、宣府の北に居を貸め、その子孫は世々可汗の號を襲襲し、その部落を察哈爾と稱し明を脅威した他方滿洲族の興隆は、遂にこの韃靼族と滿洲族との衝突を不可避の事實として招來した

二、滿洲・韃靼兩族の爭覇

斯くて清の太宗は即位第八年(一六三三年)大擧して察哈爾部を親征し、可汗林丹を敗走せしめ、二年後にはその地を完全に征服したので、内蒙の諸部は相前後して清に降附した他方ハルハ(外蒙古)は達延汗の季子・格埒森札の子孫たる車臣・土謝圖・札薩克圖の三汗に分領されたが、喇嘛敎に心醉して武事を顧みず、且又内訌絶へなかつたために一六八八年瓦剌族の一部族たる準噶爾部の部長、噶爾丹の襲來に大敗し、清の聖祖の庇護をうけて内蒙に難を避け、間もなく聖祖の噶爾丹親征に加擔し、噶爾丹を擊破し故地に歸ることを得た、爾來ハルハ三部即ち外蒙は清の版圖となつた、世宗の時、一土謝圖汗部の西半を割いて、賽音諾顔部が新設され、この時から外蒙はハルハ四部と稱されるに至つた

三、瓦剌族の消長

瓦剌族(元代の斡亦剌、清代の厄魯特)は明初に勢を得韃靼族と北方に覇を爭つた、韃靼の强盛にはその勢力は阿爾泰山を越え瓦剌の旺盛時にはその勢力はトフ・オルコン滿城に及んだ、瓦剌は也先可汗の死後久しく振はず、先山の北に遊牧するのみで敢て韃靼と事を構へなかつたが、明末、準噶爾、和碩特、土爾扈特、都爾伯特の四部に分れた清の聖祖の即位の頃準噶爾の部長噶爾丹は同族四部を統一し更に同部を併呑しその威勢は青海、西藏を壓し、勢に乘じて東進遂にハルハの各部を破つて外蒙の地を掌握し、全盛を極めたが、一六九六年二回に亘る聖祖の親征を受けて大敗し、噶爾丹は陣沒して清の半屬國となつた、後、世宗の世、屢々清に叛いたが、一七五〇年全く清の版圖に入り、伊犁將軍の支配下におかれた

地籍整理、土地制度の確立は國策の基礎
土地主務者會議の席上 加藤處長口講

地籍整理の事業及土地制度の確立は國策の基礎にして之に依りて人民の土地權利は安定確保せられ國家の行財政に其運用の根據を與へ國民經濟の發展に寄與する所大なるものあるは今更贅言を要せざる所なり我國の土地に關しては舊政權時代に於て清丈消査清賦なる名目の下に幾度か地價搾取を主としたる整理行はれ加ふるに其の從事員が請託に依りて其の審定を左右したる等の弊害百出したるため土地整理たるものは兎角人民に誤解され易く稍もすれば之を阻止せんとするの風ありしことは諸官の克く御承知の事なり

×

滿洲國の建國は王道に立脚するものなれば國民の理解は素より舊政權治下に於けると同一に非さるべしと雖も因襲の久しき或は誤解なきを保し難く政府は玆に鑑むる所あり肇國の頭初民政部の外局として先づ土地局を設置し爾來鋭意地籍整理事業の籌備に專念し來りしが百般の事情は本事業の急施を要すること切なるものあり依て政府は康德二年八月五日國務院會議の決定を以て臨時土地制度調査會を設置し各部高等官並學識經驗ある者を委員若しくは幹事に任命し愼重審議せしめ概ね成案を得たるを以て同年十月以降地籍整理局官制、土地制度調査會官制高等土地審定委員會官制、地方土地委員會官制及土地審定法等を逐次上申康德三年一月二十二日、同三月四日の水曜會議同二月三日、三月十六日の國務會議の議を經て同三月二十四日參議府の諮詢を了し同三月二十六日公布施行を見るに至り舊土地局官制は之を廢止せられたり

×

今之等官制並法令制定の趣旨を說明すれば左の如し

一、地籍整理局官制

地籍の整備及土地制度の確立に關する事業は汎く各部に關係する所多く而も迅速適切に事の處理を要するが故に之を特定の一部に屬せしめ置くことは事務的にも煩瑣なるは勿論實質的にも支障尠からざるを以て舊土地局を改組して之を國務總理大臣の直轄下に置き名稱も爲「地籍整理局」と改め地籍の設定土地權利の審定及土地制度確立に關する事項を管掌せしめられたり而して本局は主として事業の計畫統制指導監督に當り實行は必要に應じ分支局を設け其の指導下に地主惣代を中心として爲しむる方針を取り分局長には省長又は特別市長を以て充て支局長には縣、市、旗長を以て充つることにせられたる次第なれば十分機能を發揮して本事業の圓滿なる完成を期し得べきものと信じる次第なり

二、土地制度調査會官制

今回の地籍整理事業に於ては土地に關する權利は大體其の現在の實狀を調査して之を登錄するものにて永久の制度上權利の態樣效力を如何にすべきや權利の登錄如何にすべきや地籍の管理を如何にすべきや等の問題は別に考究せらるべきものにして之が爲囊に臨時土地制度調査會を設けて研究し來れるも今回之を改組して官制を以て强化し地籍整理事業と併行して前述の如き土地制度に關する根本の事項の調査審議を行はんとするものなり國務總理大臣を會長とし朝野内外の權威者を以て委員となされあり

而して本會に附議する問題は幹事に於て取纏め下調査をする積りなれば此の種の事項につき希望意見等あらば地籍整理局内土地制度調査會幹事長迄御申出を願度

三、土地審定法

本法は地籍整理の爲土地權利の審定を爲すの手續を定めたるものにして調査審定をして整一迅速且つ愼重公正を期せしめんとするものたり尙審定の方針として土地の權利に紛爭なき限り地券等を有せざるも本人の所有地なること明なれば之を其の者の權利となし又浮多地の如きは原則として無償を以て占有者の權利を認め地券を交付する等凡て親切溫情を旨とし不當に既得の權利を害せざる如く十分注意すると共に人民には名實共に殆んど負擔を課せざる如く考慮しつつあり之等に舊來の淸丈淸賦の如き土地整理とは天壤の差異あるものなりと考へ人民よりも全幅の協力を得らるるものと信ず

四、高等土地審定委員會官制

土地權利の審定は以上の如く極めて公正愼重に行ふも尙時に利害關係人等にして不服ある場合之を救濟して權利審定に絶對不當不法のことなからしめんが爲に本委員會を設置せられたるものにして最高法院長を議長とし推事其他を以て委員となしあり

五、地方土地委員會官制

本委員會は土地權利の審定に際し地籍整理局が審決を爲す前に其の審定事項に付諮問を爲して大に民意を尊重せんとする爲に設けられたる機關にして省長又は特別市長を議長とし關係の市縣、旗長其他の高等官及地方の名望家等を委員とせられたり

×

今回制定せられたる地籍整理關係の官制及法令は前述の如くなるが尙之に關聯又は附帶して制定を要する法令もあり目下夫々起草審議中なれば追て公布せらるべく玆に各部各地方の絶大なる協力と援助を以て漸く本事業が實行の第一步を踏み出し得る姿勢となりたる次第にて地籍整理員一同は正に創業の意氣と希望に燃え感激と光榮に勇躍しあるの有様なり

尙本事業の實施要領に就ては事業處長より又各細部の點に就ては各科長より夫々說明する所あるべきを以て十分御理解の得る迄疑を質し忌憚なく意見を陳べられ此の一大聖業に參加協力せられんことを御願ひして已まざる次第なり

滿洲國特許發明法(五)

第七十一條 出願、請求其の他の手續を爲したる者之に關する爾後の行爲に付指定の期間を懈怠したるとき又は登錄を受くる際納付すへき特許料の納付を怠りたるときは本法に別段の規定ある場合を除くの外其の出願請求其の他の手續は之を取下けたるものと看做す

前項の場合に於て期間を經過したる後と雖期間滿了後六月内に限り命令を以て定むる手數料を納付して手續の追完を爲すことを得

第七十二條 出願、請求其の他の手續の取下ありたる場合に於ては其の手續は初より繫屬なかりしものと看做す

第七十三條 書類其の他の物件に付差出の效力を生すへき時期に付ては命令を以て之を定む

第七十四條 本法又は本法に基きて發する命令に依り特許權者又は特許に關する權利を有する者の爲したる又は其の者に對し爲されたる手續の效力は其の特許權又は特許に關する權利の承繼人に及ふ

第七十五條 事件の繫屬中に於て特許權又は特許に關する權利の移轉ありたるときは評定長又は審査官は承繼人に對し手續を續行す但原權利者を當事者として手續を續行することを妨けす

前條の規定は前項但書の場合に之を準用す

第七十六條 本法に規定するものの外手續の中斷中止及中斷中止したる手續の續行に關しては命令を以て之を定む

第七十七條 特許に關し證明、特許證の複本、書類の謄本若は明細書の複本、書類の閲覽若は特許發明を求め又は書類の閲覽若は謄寫を爲さんとする者は特許發明局長に之を申請することを得但特許發明局長に於て秘密に付するの必要ありと認むる場合に於ては之を許可せす

第七十八條 軍事上秘密を要する發明に付ては本法に規定するものの外勅令を以て特別の規定を設くることを得

第二章 審査

第七十九條 審査は審査官之を行ふ

特許發明局長は各出願事件に付審査官を指定す

第八十九條第三項及第四項の規定は審査官に付之を準用す

第八十條 第九十一條の規定は審査官に付之を準用す

第八十一條 審査官は出願を拒絶すへきものと認むるときは出願人に對し拒絶の理由を示し期間を指定して之に意見書提出の機會を與ふへし

第八十二條 審査は査定を以て之を終結す

出願を拒絶するときは拒絶査定を爲すへし

出願拒絶の理由を發見せさるときは特許査定を爲すへし

査定には理由を附すへし

第八十三條 第百條、第百九條第一項及第百十二條、第百十六條、第百十四條の規定は審査に付之を準用す

第八十四條 本法に規定するものの外審査に關する書類の送達にして送達すへきもの及送達に關する規定は命令を以て之を定む

第八十五條 民事又は刑事の訴訟に於て必要あるときは法院は査定の確定に至る迄其の訴訟手續を中止することを得

丁香廬漫筆(九〇)
昭和の羅生門(上)

渡邊綱は紙鳶の繪に描いて面白い丈けでは無い、流石に偉い武人であつた。夕暗迫る京の街に美女と道連になつて五步に足らぬ小橋の上で刹那瞬息の間に波面に寫る惡相を見て取つて其正體を看破した彼の眼力が素晴しいのだ。

何事に依らず此の一刹那の機微の看破が武將としての缺くべからざる資格要素の一であらう。あの沈默寡言にして思慮周密なる東郷元帥が僅か少佐か中佐の頃北洋水師の精鋭鎭遠、定遠の堂々たる雄姿に接した時他の士官連は目を瞠つて驚いたがヤング東郷丈けは艦上巨砲の上に汚れた洗濯物を乾してあつたのをチラと見た瞬間『こりや案外詰らぬ支那海軍怖るゝに足らず』と心中に囁いた。當時無名の一士官ではあつたが名將としての資格は既に備つて居つた。

×

今日の日本は將星雲の如しで其内には隨分立派な人々も居らるるやふであるが非常時中の非常時なるが故に其眼光は重に滿洲支那北支外蒙西比利亞太平洋亞米利加等の方面に注がれて『脚下照顧』の一點が聊か缺けて居りはせぬか、綱の脚下照顧は實に徹底してゐた、脚下より橋上橋下更らに水面に及んだ、此では如何な鬼女も化け終うせることも歎まし通すことも出來ぬ。五一五事件でも其後の永田事件でも水面には鬼女の惡相がチラ付いて居つたのであるが此を看破る程の仁はなかつたのであるか、それとも看破つては居つたが一刀兩斷に斬り付けて妖氣を除くといふ渡邊綱程の大勇は無かつたのであるか。

×

勿論「其の由つて來るところ廣汎にして複雜多岐」であるから片面的に簡單には片付けられぬ、其中でも國民の輕燥氣分が少からず禍をなしてるのも事實だ。一體民衆には愚の字が附物で多くの場合愚民であり衆愚である、それで殺人罪を犯した若い醫樂家が法廷をステイジと間違へて精一杯聲張り揚げて唱つたとき大向ふは大喝采をした、殺された人の遺族や親戚やは極めて少數、多くは赤の他人であるものの一年も經つ内には當時の殘虐行爲などは相當記憶から薄らぎ居る際、眼前に如何にも氣に入り相な歌を聽かさるゝのであるから衆愚心理としては無理も無い次第であつた。羅生門の鬼が美女に化けた話などは遠い昔の事とばかり思つて居つた。

×

尤も愚民の大喝采とて必ずしもアンコールでは無かつた、言はゞ前出演者に對する不平やら憤懣を此の拍手に依りて慰めたと云ふ程度のものであつたが、誰にでも自惚れは免れぬから若い醫樂家にして見れば此はてつきり自己の聲價に對するアンコールだと早合點して了ふた。既にアンコールである以上此に應ぜぬ譯に行かぬ。そこで某中佐に化けて出て同じ樣なことをやり變つたステージで太いバスで悲壯な曲を唱つて聽かした、しかし、今後は聊か並はづれの腑に落ちぬ處があり余等には鬼女の惡靈が取憑いてるとしか思はれなかつたけれど、世間では醫樂家も天才になると普通の型では律しられぬとの評判であつた。—

商況欄
(四月十三日後場)

金銀市況

●上海標金 イースターオリデ 休會

●大連金鈔票 寄付 [illegible] 引 [illegible] 高 [illegible] 安 [illegible] 出來高 [illegible]

▲四月十三日限 四月二十八日限 寄付 [illegible] 歩 [illegible] 引 [illegible] 高 [illegible] 安 [illegible] 出來高 [illegible]

●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣 外國 ▲倫敦向 第一回賣 清明節 ▲紐育向 第一回賣 休會

▲大連爲替 ▲上海向 一〇七、三〇 一〇七、〇〇 七、〇五 七、二五 出來高 一一萬

▲國合向 一〇七、二〇 七、一七五 七、三〇

株式相場

▲大連株式(短期) 寄 引

五品新、豆鈔新、鐵鋼新、東鐵新、滿鐵新、二日新、日產新、鐘紡新 [illegible]

▲奉天株式(短期) 寄 引

滿取、東新、大新、日產新、鐘新、五品新、豆鐵新、滿新、二甲、電乙、同拓、東亞、滿興、滿毛、優先、日疊 [illegible]

各地商品市況

▲横濱生糸 先限 當限 前場引 後場寄 [illegible]

▲大連麻袋 現物 三八錢 四月限 [illegible]

各地特産市況

●大連 大豆 [illegible]

新京取引所市況

(四月十三日後場) (一石値段)

現物 寄 引 出來高

大豆、高粱、小豆、玉蜀黍、定期大豆(混合百斤値段)四月限、五月限 [illegible]

手形交換高(十三日)

[illegible]

金票、鈔票、國幣 [illegible]

魚小鳥市場(十三日)

品名 最高 最低(百匁ニ付)

氷鱈、活鯛、中小タイ、黒鯛、チヌ、マ子鯛、ア(ユ)、マダラ、カツオ、ニシン、ブリ、ヒラメ、サバ、サハラ、メバル、赤ムツ、アイナメ、カレイ、ヒラメ、ボラ、コチ、コノシロ、キス、イシモチ、サワラ、マナカツオ、ホーボー、カナガシラ、ハマグリ、チクワ、タコ、イセエビ、車エビ、カニ、アナゴ、イイダコ、イカ、水イカ、コイ、ナマコ、タラコ、甲イカ、アワビ、クルマエビ、貝柱、カキ [illegible]

各地特産市況

●大連 大豆 ●同 豆粕 ●同 豆油 ●同 高粱 ●哈爾濱 大豆 ●同 小麥 ●神戸 豆粕

現物、四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]

副業奬勵計畫の概要に就いて(三)

鐵路總局調査

2、畜産關係副業に就て（承前）

ハ、養蜂

養蜂は蜂蜜並分離群蜂の賣却等より考へて相當有望視されるのであるが環境が養蜂に適するや否やか大きな條件となるのである、林務關係植樹及農務關係の作物奬勵と聯絡せねばならぬが養兎と同じく試驗的に左記の通實施の計畫である

品種、イタリアン種
貸與箇所、十六箇所（箇所名は略す）
一箇所、二群
總數、三二群
單價、一群二十五圓
金額、八百圓也

ニ、ホームスパン紡毛作業

總局畜産計畫中緬羊飼養奬勵に關して由來羊毛事業の收益を毛皮肉、肥料にのみ考へてゐた滿蒙人をしてより以上に利なる目的が他にありと謂ふことを知らしめる點よりしても是非家庭副業として紡毛作業に向はしめする爲にホームスパン紡毛作業を實施せんとす即ち將來錦縣に羊毛加工場設置を計畫する豫定なるも其の準備的工作として不取敢錦縣を中心として[illegible]護村民の子女中扶輪小學校上級生に紡毛作業を傳授して生産品は四平街羊毛加工場に賣却せしめる豫定

紡毛機　二〇臺
一臺單價　十二圓
合計　二百四十圓也

3、林務關係副業

イ、イタチ萩

イタチ萩の利用加工は普遍的である即ち主として籠製作なるも庭內用籠類、鉢臺等朝鮮に於ては非常に進歩して應接室用セットを製作しつゝあり土石運搬用籠類製作に用ひらるゝのである、兼て植林用として女兒河苗圃に三十四萬本の苗樹を有する故主として家庭用品製作の材料としては大消費地たる奉天市を近く控へたる巨流河新民を中心として籠製作の技術を傳授普及せしめる豫定である、尙運搬用籠製作としては新しく建設せらるべき阜新炭坑に賣込ましむる目的を以て（撫順炭坑に於ては炭鑛事務所に於て萩植栽より製作迄行はしめつゝあり）新設線路附近に主として植付しむる計畫である

植付計畫數　一四萬本
單價　一〇〇本五〇錢
總額　七〇〇圓

ロ、桑條

一種の桑であつて內地の桑とは品種を異にする籠材料並紙料として消費せらるるもので河北省灤縣地方の特産で同地方より滿洲に輸入せらるるもの每年百萬圓以上に上ると謂はれてゐる、熊岳城農事試驗場に依賴し管內適地調査を行ひたる結果栽培可能なる事明瞭となりたるに付副業資料生産の反面荒廢地の利用及び防風、防砂用として四年度は左記の通苗樹を購入の上配付して栽培せしめんとする計畫である

桑條苗樹　九九、〇〇〇本
單價　百本に付一圓八十錢
總額　一、七八二、〇〇圓
配付地　管內十五個所
（配付場所省略）

尙桑條の皮は製紙原料として重寶なるものに付き將來增植の曉はこの方面の副業も有望なる譯である

ハ、其の他

局宅周圍の綠化を兼ねたる副業的植樹も多望なる故斷片的には栗、胡桃、梨等豫定しつゝあるも近く林務股と打合せの上具體案を樹つる豫定である

4、農産關係副業

イ、藁加工品

藁加工品中管內に最適切なものは繩、叺筵である、就中叺筵の需要は年々增加し穀物用鑛石用、肥料用、築堤用其他包裝用として頗る有望なる狀況であるが主として朝鮮各地より輸入して滿洲に於ては僅かに奉天附近、安奉線（安東を中心として）より需要の一部分を供給するに過ぎないのである、管內奉吉線、奉山線の鮮農集中部落に奬勵の目的を以て左記の通り機械具を貸與の計畫である

製叺機　四五臺
製繩機　七台
貸與箇所　二二箇所
總金額　四五二二圓

ロ、其の他

5、品評會

イ、品評會

以上の副業奬勵計畫に對して奬勵助長並新種副業發見の爲副業品評會を開催する豫定である、開催地は管內の省を單位として三ヶ所各一回の豫定である

賞品代（三五一點の見込）　七八三圓
招待費（一六〇人の見込）　三二〇圓
愛護村民費　宿泊料、汽車賃補助　七四三圓
事務費　一八〇圓
設備費　六七圓
映畫費　八〇圓
合計　二、一七三圓

尙農務科に於て主催の農畜産品評會に合同すれば經費は非常に輕減せらるべきも取敢えず計畫案として表はしたる譯である

ロ、講習會

製叺、製籠、紡毛技術の傳授の爲その道の堪能者を招いて生産技術の熟練と生産量の增加を圖る計畫である

製叺　三回
製籠　二回
紡毛　二回
所要日數　七五日
謝禮並旅費　一人五圓
經費總計　三百七十五圓

右堪能者は紡毛以外は主として滿鮮人に其の人を得る見込に付謝禮並旅費は概して嵩まざる見込である、右は康德三年度中の計畫の大要を表はしたるもので業務の新設以來短時日に於て概略の調査を基本として立案せるものであつてもとより杜撰の謗を免れないと思ふ、然しながら本計畫がこの業務の歷史の一頁となりて將來は年度の終末に於て本計畫が反省の材料となり新年度に向ふ計畫を樹つる基本ともなることと思ふ

尙折角の計畫のものも經費の關係上次の年度の止むなく延すものもあると思ふ、最適切で然も割合に確實な成功率の多いものからはじめたいと思ふ

東滿

吉林市場會社設立案 漸く軌道に乘る

關係當局者の斡旋奏功して 近く各業者の整理

【吉林支局發】當地に於ける魚菜卸賣市場の設立問題に就いては既報の如く當事者側の手に依り着々進捗し、市場の建物も豫ねて新京より建築技師の來吉を求め種々硏究中のところ愈々解氷期と相俟つて建設に着手される運びとなつたが、尙之れに伴ふ民間側の市場會社に就いても早くから設立計畫を樹立し準備工作中のところこの程に至り省公署實業廳當局の斡旋に依つて漸く目鼻がつくに至つたので當事者側に於ては十一日午後二時より城內總商會に於て市當局者の臨席の下に發起人總會を開催、發起人代表の選任、定款の作成等を成すところあつた、而して待望の市場會社もこれに依つて漸く具體化するに至つたわけで、各業者の營業整理は種々迂餘曲折を經て來たが最近に於ては全く軌道に乘つて六月末までには何れも整理を終る模樣である

市政施行記念祝賀會 五月十日開催

春祭り、吉林デーと兼ねて

【吉林支局發】去る四月一日施行された躍進吉林に於ける市政施行の記念祝賀會は豫ねし回ラン詔書渙發記念日たる五月二日開催される豫定であつたが曩に市政公署に於て省市及日本居留民會、協和會等各關係者相寄り種々協議の結果、五月十日の吉林デー當日を選び大體日本側の吉林神社の春祭りと同時に開催することに決定を見た模樣である、而して日本側は民會が、滿洲國側は協和會が夫れ〴〵主體となり近く準備委員會を組織し積極的準備工作に乘り出すこととなつた

吉林溫習會 十四 十五 聚樂館で 準備終る

【吉林支局發】藝妓は先づ藝道の精進に努めねばならぬ、而して、その不斷の緊張と努力心とを培ふためには每年一回溫習會開催の要ありとして之れが實現を圖るべく當地一流の料理店、筏、博多屋、敷島、大和等の四者聯合によつて計畫され豫てより衣裳の調製其他の用件にて世話役が內地に出張したり、或は東京、博多などよりその道の名だたる師匠を招聘して約五十日間に亙り猛稽古をはげんだりしてゐたが此程諸般の準備全く成り、愈よ來る十四、十五の兩日第一回溫習會を聚樂館に於て花々しく擧行することになつた、尙右一般公開に先だち十三日には慰問の意味に於て、在吉皇軍兵士諸君を招待してその觀覽に供し連日の苦鬪を慰む筈

因に今回の溫習會の經費は衣裳調製費、會場使用料其他で約四千圓にて之れが支辨は前賣券三千枚の賣上による三千圓と料理店主の共同負擔による一千圓を以て充當する由

吉林神社四月月次獻詠短數

【吉林支局發】吉林神社々務所では每月一般より獻詠歌を募つてゐるが、三月の獻詠は〃橇馬のいなゝきさへも凍つるかに氷採り場は夕ざれにけり〃（楠部南崖氏詠進）の外七首及び懐時局と題して同じく楠部氏作〃天は裂け地は割るゝともゆるぎなき皇み國を護れはらから〃の外五首の獻詠があつた、尙四月の獻詠は左の規定によつて一般より募集することになつた

四月獻詠

一、歌題　入學、春裝（各題一人一首）
一、料紙　短冊又は半紙
一、期限　四月十六日
一、屆先　吉林神社々務所
一、獻詠祭　四月十七日午後六時より執行、獻詠者及一般の參列を望みます

吉林飯店 南大路に新築

【吉林支局發】吉林總領事館前より松花江の江岸道路に通ずる南大路には民會公會堂、松江新聞社、松江ビル、滿鮮坑木會社等が引續き新築されて近代式建築の粹を集めてゐるが、今回又も當地に於ける味覺の最高殿堂として支那料理並にグリルの經營を目的とする吉林飯店が同町內に新築さるゝ事となつて去る九日に地鎭祭を行ひ山田工務所の手にて七月末日迄に其完成を見る筈であるが同飯店は二階建約三百坪、工費五萬圓程度のもので之れが經營者は丸德商店主堀川武雄氏である

來吉者の宿泊數

治安確保と共に漸次減少す 今月の總計五三・八八〇名

【吉林支局發】當地滿人側旅館一五四軒に於ける三月中の宿泊者を見れば總計五三、八八〇名にして中滿人五三、〇〇四名で大多數を占めて居るが人目を惹くのは邦人七七名の宿泊者である、然し前月に比較すれば總計に於て一七、一五九名の激減であるが治安の確保道路の改修等に依り來吉者の宿泊者が減少せるものと見らる、尙職業別に見れば商業一、〇二五九人、農業三〇、四〇六人、學業二、四八〇人政治一、〇五九人、工業八、四九八人其他の筆頭は農業である

吉鐵福祉科の女子講習會

【吉林支局發】吉林鐵路局福祉科に於ては日滿女子從業員及びその家族の趣味涵養と家庭經濟の一助に資するため夫々の權威者を講師に聘し、洋裁、和裁並に活花の講習會を開催することとなつたが、洋裁は吉林驛們の二ヶ所に於て來る十六日より一週間、和裁活花は吉林、吉林東站に於て本月中旬より一ヶ年間開催する事となつてゐる

月例參禪會 十五日より一週間開催

【吉林支局發】六鹿靈巖師の提唱の下に每月一回行はれてゐる參禪會は今月も來る十五日より一週間、白山會館前の妙心寺道場に於て例會を行ふが、禪に對する心得の如何に拘はらず、心身の鍛錬を實ひ動中靜を求めようと欲する一般人士の隨時參加を希望する由で、會費その他申込書の如き一切不要、各自每夕六時より座蒲團一枚を携帶して虛心坦懷に參禪して欲しいとのことである

間島農畜産品 品評會盛大

【延吉國通】間島省五縣聯合主催農畜産品品評會は春光麗かなる十一日延吉市內北山の會場で華々しく開會された、定刻午後一時には會場に於て主催者側、出品者側並に朝鮮中央等の來賓を迎へ盛大な開會式が擧行され松下會長の式辭、金副會長の經過報告、來賓側川村總領事、鷹森守備隊長、牧品評會協贊會長の祝辭があつて開會午後二時から間島省第一回農村振興委員會を開催終了後天一芳に於て蔡委員長の招宴が張られた

增田家具店失火

【吉林支局發】去る十一日午前零時半頃大馬路增田家具店材料倉庫より出火、當市目拔の場所の事とて一時憂慮されたが急遽はせつけた滿洲國消防隊の活躍により、同倉庫を全燒したのみで約三十分の後鎭火したが原因は失火と判明損害約三千圓の見込である

朝鮮

鮮滿拓殖會社創立の準備委員會設置

今井田總監の歸任を俟つて委員を詮衡

【京城支局發】田中總督府外事課長は鮮滿拓殖會社創立に關する最後的決定案をもたらして十日午後歸任したがこれによつて總督府では東上中の今井田政務總監の歸任を俟ち直ちに總監を委員長とする創立準備委員會を設置、總督府各局長及び東拓、鮮銀、殖銀等出資關係の代表者並に軍部から委員を詮衡して創立準備を進める段取りであり既に大藏省議で決定せる豫算案が特別議會を通過せば直ちに法律的手續をとり六月下旬か又は七月上旬を期し會社創立の運びとなつた、なほ本年度は在滿移植民の整理に止め明十二年度より本格的移民事業を開始する

各地郵便局の電話加入受附

【京城支局發】總督府遞信局では左の各地郵便局所で本年度內に電話交換業務を開始する事とし四月十六日よりは其の他の各郵便局所でも夫々市內電話の加入申込受理を開始することに決定した

忠北（陰城 黃澗）忠南（成歡）慶北（壽山、盈德）慶南（山淸）黃海（松禾）平北（嶺美、楊市）（淸亭）江原（襄陽）咸南（所昌）咸北（朱乙）

朝鮮鐵道局線の十年度輸送成績

【京城支局發】朝鮮鐵道局線昭和十年度輸送成績は鮮內諸工場の擴張や諸工場の續出等で土木建築界の發展著しく從つて輸送貨物中建築材料は昨年に比し六二パーセントの增加率を示し、肥料の三〇パーセント、鑛石の三七パーセント增これに次ぎ、更に同年度は新線の開通一五二粁一分南鐵買收線一六〇粁、師團對抗演習のため增收の拍車はかけられ、これを事務所管內別に見ると前年度より城津管內の五一パーセントを始め元山管內の四一パーセント、京城、平壤管內の一〇パーセント增釜山大田兩管內は米穀の出廻り不振のため前年同樣の成績を擧げてゐるが同年度の貨物輸送總數量は次の通り

局線內發　七・六三九・八六四噸
連帶線より入込　一・六一五・八〇三噸
計　九・二五五・六六七噸

即ち局線發送量は九年度より八十五萬九千八百五十七キロトン（一三パーセント）連帶線入込み十萬八千六百二十四キロトン（六パーセント）合計九十八萬八千二百八十一キロトン（一〇パーセント）を增加してゐる

北鮮三港の滿鐵委任 五月中に實現

=日滿貿易の不便を一掃=

【京城支局發】北滿産業の開發促進に伴ひ京圖線圖寧線を經て北滿三港よりの積出は漸次增加の趨勢にあるが折柄北鮮三港の朝鮮側管理は各種の不便を生じ樺デンより同江への連絡鐵道と同一經營主體におき運輸の圓滑を期する事になり滿洲國側との間に折衝を重ねてゐたが此程兩者の間に意見の一致を見手續上の問題を殘すのみとなつたので遲くも五月中には同港の滿鐵委任經營が實現するものと觀られてゐる、之により北鮮における開港場と鐵道は全部滿鐵の手によつて經營されることとなり日滿最短距離を誇る同港も日滿連帶運輸の實現と共に日滿貿易に益々寄與するものと期待される

歐洲觀光團 京城見學

【京城支局發】アメリカをはじめ獨逸その他歐洲各國の觀光客約三百名を乘せたドイツ汽船リライアンス號は十二日早曉仁川に入港、華かな觀光國一行は鐵道局旅客係その他の案內で午前九時仁川驛發同九時五十五分着列車で入城直ちに德壽宮に至り美術館を觀た上總督府勤政殿、慶會樓、博物館等を廻つて朝鮮ホテルに憩り午後十一時三十五分朝鮮神宮に參拜淸淨な境內から全市を俯瞰して異國情緒に浸り晝食をなすと共に古典床しき妓生の舞踊を見物して午後から自由行動に移り各デパート本町等にて朝鮮土産を買求めてドルをばら撒き豪華な景氣振りを見せて午後三時四十五分發で歸仁した

京城國婦活躍！

【京城支局發】創立日淺き京城國防婦人會の活動は目ざましきものがあるが今回同會では滿洲第一線の皇軍將兵に慰問袋を贈ることゝなりこれが資金造成のため會員は三々伍々分擔を決めてエプロンのユニホーム姿も甲斐々々しく各町內を車を挽きつゝ各戶から古物を買ひ集めてゐるが新聞紙やビール瓶のない家庭で中には感激して現金を差出す者もありこの非常時的活動は一般から喜ばれてゐる

南滿

大連驛新築工事愈々着手さる

明年元旦より營業開始豫定

【大連國通】解氷期に入つて大連驛新築工事は愈々土工、地均、線路改築、驛本屋のコンクリート工事等一齊に着手したが既に驛本屋の鐵骨組立を終つて鐵筋コンクリートの築造に取掛り目下驛ホームの築造と共に工事を急ぎつゝある、驛前廣場となる豆タク本社及び大連都市交通會社車庫も近日中に移轉工事に着手する筈で同時に交通會社では公設市場横のカーヴより驛前に至る電車線路の敷設に着手し明年一月一日新驛の營業開始と共に電車を運轉する計畫である、尙ほ新築工事は大體年內に完成明年元日より營業開始の事となつて居るが新驛横より現大連驛に至る跨線橋は明年完成の豫定で現在の日本橋へ並んで新驛に一異彩を添へる筈である

周永久匪に大打擊 滿軍の討匪行

【錦州國通】周永久匪討伐の爲出動中の滿洲國騎兵第四十九團は十一日早朝道橋子に於て約七百の匪團と遭遇、交戰匪團に大損害を與へたが此戰鬪にて滿洲國軍渡邊少尉（群馬縣出身廿九歲）は胸部に貫通銃創、他三名戰死し、行方不明一を出した

家庭

春ともなればとかく刺戟が多過ぎる
心の綱をひきしめませう！
御婦人方へ御注意

春暖の候になると、何となくものうい様になり、筋肉が弛んだ様になつて、動作に力がなくなると共に、一面には、何となく心が浮々した樣になつて、室内に居ると胸がつまる樣な心持になりあてもなく郊外へでも出て、外氣にふれて見たい樣な氣がします。

そして現在やつてゐる職業が急に厭になつてどうもそれに滿足ができない樣になり、何か一つ新しい生活に入つて見たらといふ心持になつてそゞろに人懐しく、恰度

異性の前へ出ると自然と動悸が高まり胸苦しく、それでゐて何となく嬉しい樣な心持等が、ごつちやになつて體がむづ〳〵する樣な氣持がしますつまり春は天地自然のリズムで人生にも

性的に

目覺めようとしてゐる少年少女の落ちつかない心持の樣に、人やものにあこかれる心地となつて來ます。殊に婦人は氣溫が高まり氣壓が下るにつれて、血液の循環がよくなるといふ樣な關係から、顔色もつや〳〵し、動作も輕くて元氣に滿ち、また食物の質や血行が變るところから、全身の新陳代謝が盛になつて、體も肥え丸い處も更に丸味をおびる樣になつて來ます。殊に春は身長の伸びる時で

性愛を

兆す時で、戀愛事件が最も多く生れる時であり、溫度が高いため人の精神が興奮しがちで、心が動き易く、すぐ外界の刺戟に誘惑を感ずる樣になつて來ます。從つて男性の目をひく樣な娘が、しば〳〵誘惑に陥つて

家出、病死其の他性的放肆に陥ることが一年中で最も多いのもこの時間であります。つまり人なつかしい心持につけこんで、女心の動揺し易いところを利用して、墮落に誘ふ風が絶えず吹いて居るのであります。或る學者は

私生兒

の出産の一番多い月を調査して男女が最も性的放肆に陥り易い季節は、春から夏にかけてであるといつて居ます。また未婚者や、生活上の缺陥の多い婦人などにヒステリー症の發作を起すのも春が一等多いのですがこれは性的緊張が充されない結果それが神經系へ反映するのであります。從つて若い婦人は特に自分の容姿の美しさに醉はされて、心の綱をゆるめない樣に心がけることが肝腎であります。

若い娘

さんなどは、一春で見違へる樣に容姿が美しくなり、體付の線も整つて皮膚にも油がのり毛髮もつや〳〵しくなつて來ます、そしてうぶ毛がはえて、顔の輪廓などをいかにもつや〳〵見せ、感情も穩かで溢れるばかりの愛嬌が湛へられて美しさをますものですそして何となく落つかない物足らぬ樣な、心持になつて心懐しさと恥しさとが一緒になつた樣な感じがして

のぼせ易い方は御注意
その原因と手當法

（鼻）（血） これからの人はこれから夏へかけてのぼせ易いので注意なさらないといけません。殊に鼻血で氣をつけねばならぬのは御老人の場合です、老人は若い人や子供と違ひ、單に鼻血として出るのでなく、血管硬化症の一分症として鼻粘膜の血管から出血するのですから、外の場合の硬化を豫想されるので非常に危險です從つて出血はとまり難いし量も多いのです。その他に耳鼻科方面では、鼻粘膜の弱い人はよく

（鼻血） のよく出る體質の人はこれから

（出血） します、かういふ人は女子にしても子供にしてものぼせると弱い血管が破れて出血し易いのです。婦人の場合は月經の代りに多量の鼻血が出る事があります。又非常に稀ですが痔の病氣の人が局部の出血の代りに鼻血の出る場合がよくあります。よく男子の鼻血は

惡いと非常に恐れる人がありますが、先に云つた老人の場合でない限り、それ程に危險でなく、そんな體質の人もあるのです。手當としては、あふむけにして安靜にし、脱脂綿を輕く鼻につめて水で冷すか、氷で冷すと大抵の場合はとまります。

（大量） に出血しますとよく腦貧血を起す事がありますから、その場合は出血が止まつてもすぐ上らずに暫く安靜を保つ

です。でないと目まひを起したり、嘔吐を催して、失神狀態になることがあります。こんな出血が再三繰り返へされるやうな事がありますと全身の貧血を來す虞れがありますから、さういふ時は早く止めるやうに醫師の診斷をうけねばなりません。脱脂綿を詰めをよくしないとのぼせ易いのでそれから出血を促す事もあります。

冬服の上手な藏ひ方
無精したら駄目です

（主婦の栞）

（冬） の間お召しになつた洋服は必ずクリーニングに出してからお藏ひ下さい。又それ程汚れてゐないものは、家庭で簡單な手入れをしておくことが必要です。その手入れ法は先づ最初よくブラッシュをかけ、ガーゼにキハツ油をしませて洋服全體を輕く拭き、エリとかボタンのところはとくに念入りに拭きます。

（次） にしばらく陽に乾かしてからいま一度ブラッシュをかけて洋服ダンスのおありの方は、洋服ダンスに入れておきます。若しおありにならない方は洋服をたたんでパトロン紙につつみ箱に入れ防虫劑を入れて箱に目張りをします。防虫劑はナフタリンや樟腦よりはパラヂクロール、ベンゾールなどの方がよろしいでせう。

（こ） れはナフタリンや樟腦よりは完全な防虫劑ですが、發散が激しいから時々補充します。そのまゝにしておいてはいけません洋服は次のシーズンまでそのまゝうして藏つた洋服タンスに藏つたものは一月に一度はブラッシュをかけること、箱に入れたものは時折あけて出して虫乾しをします。

今日の話題

△十四日は滋賀縣の官幣大社日吉神社の例祭日また千葉縣の官幣大社香取神宮も今日例祭が行はれます。

△楠正成の千早城を賊軍が大擧包圍し總攻撃を開始したのが元弘三年四月十四日のことでした。『太平記』中でも特に痛快な軍談がこの千早城の戰で數々殘つてゐます。

△豐臣秀吉一代の光榮たる後陽成天皇の聚樂第行幸は、大正十六年の四月十四日で、御駐輦五日に及んだとのことでございます。

△津輕の義人堰八太郎左衛門安高が淺瀨石川の工事に人柱となつた物語は慶長十四年の同じ日であります。

お料理献立

ちらし壽司

【材料】御飯五合、お酢五勺位、砂糖、大匙六杯、鹽、大匙半杯・味の素、干瓢二十匁、醤油大匙二杯卵一個、紅生姜、淺草海苔蓮、椎茸

【調理】まづ飯を普通に焚いて御飯を移し替へるときにお酢と大匙一杯の砂糖と大匙半杯のお鹽、それに少量の味の素をよくまぜ合せたものを團扇であふぎ乍らふりかけて五目飯をつくります。つぎに干瓢をちよつと鹽でもみ、水洗ひをなし、これに一合五勺位の水を入れて煮ます。そして干瓢が柔かになると思ふ頃に大匙一杯の醤油、と大匙四杯のお砂糖大匙一杯の醤油それにお砂糖を輕く一匙一杯を入れほとんど汁がなくなる位まで煮ます。

【別に卵】「ケをほぐし油をうすくひいたフライパンに流し込みながら薄燒卵をつくり、長さ一寸位にせん切にしておき、さらに淺草海苔を一枚あぶり、乾いた布巾でみのりにしておきます、以上の準備ができたら先づ干瓢、蓮椎茸を御飯にまぶし重箱などに入れその上に薄燒卵をパラパラとまきさらにその上にのりをかけ紅生姜をふりかけておきます。

けふの番組
（M・T・C・Y　新京放送局）十四日（火曜日）

（朝）

六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
六・四〇　中等滿語（大連）
七・〇〇　中等日本語講座
講師　秩父固太郎（奉天）
七・二〇　氣象通報（大連）
講師　近藤　喜助
引續き　朝の音樂（レコード）（大連）
一、ヴァイオリン獨奏
A舞曲第七番
B「我が故郷」より
Cクーレンカンプ
二、管絃樂　スーザ行進曲集　ヒルトン管絃樂團
三、木琴獨奏
A金婚式
Bモザイック・ワルツ　クルト・エンゲル
四、管絃樂　天國と地獄　伯林交響管絃樂團
八・三〇　經濟市況（東京）
九・〇〇　早晨演奏
九・二〇　料理獻立
九・四〇　經濟市況（大連）
一〇・〇〇　家庭講座（哈爾濱）
女性の使命（二）

吟爾濱友の會

一〇・二五　家庭メモ　居田　安子
一〇・三五　經濟市況（大連）
一〇・四〇　經濟市況（東京）
一〇・五九　時報（東京）
一一・四〇　ニュース（東京・引續き新京）
〇・〇一　經濟市況（大連・引續き新京）

（晝）

〇・二〇　晝の演藝
（一）童謠曲集「幼き日」（レコード）
イ、花子の夕べ
ロ、太郎の午後
ハ、歌の夜
ニ、遠足の朝の夢
日本コロムビア交響樂團
指揮　山田　耕作
（二）手風琴　三匹の仔豚　ガルドニ・アンサムブル
〇・四〇　建國體操
一・〇〇　白天演藝（奉天）
一・二〇　ニュース（滿語）
一・三〇　光聖講義（奉天）
孔道與王道（二）
奉天孔學總會　徐　捷　三
一・五〇　下午演奏

二・〇〇　經濟市況（大連）
續き　野球試合實況（東京）
五・〇〇　東京大學野球聯盟リーグ戰明治神宮外苑野球場より中繼　早稻田對立教
左記の時間には野球を中斷す
二・五〇　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニュース（東京）
三・三〇　經濟市況（大連）
野球放送なき場合は左記を追加す
二・〇〇　日用品値段（大連市況に引續く）
三・〇〇　ニュース（東京・引續き新京）
三・三〇　經濟市況（大連・引續き新京）
四・三〇　ニュース・演藝（鮮語）
四・五〇　ニュース（英語）
五・〇〇　子供の時間（大阪）
コドモ日本史（四）聖德太子　大阪國史劇研究會
五・二〇　コドモの新聞（東京）村岡　花子
五・二五　氣象通報　番組豫告
六・〇〇　ニュース（東京）

（夜）

六・二〇　今晩の番組　官廳公示（滿語）
六・二五　政府公報
六・三〇　琵琶講談　乃木將軍鹿島詣で　梶平　鵬風
七・〇〇　（東京）
一、詩吟
イ、金州城　乃木希典・作
ロ、獄中有感　西鄕南洲・作　樋口正一郎
二、漫談　ジャブ〳〵問答　清水　元義
七・二〇　義太夫（東京）
加賀見山故郷の錦繪（長局の段）
淨瑠璃　竹本伊達子
三味線　鶴澤　勝八
七・五〇　映畫劇（京都）
浪華悲歌　溝口健二・原作　依田義賢・脚色　第一映畫社連中
八・三〇　時報ニュース（東京）
引續き　ニュース
八・四五　ニュース・經濟市況
氣象通報・番組豫告（滿語）
九・〇〇　滿洲演藝（奉天）
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

滿洲における體育問題に就て
特に女子の體育に關して（三）

私は前述の事實を單なる話として聞き逃さずその中に含まれる體育の價値を深く考へてみたいと思ひます。學校教育の完備によつて子女は學校にまかすのだと言ふ樣な一方的見解に依り放任主義を取る危險性を充分考慮しなければなりません。子女は學校にまかせよとは即ちその教育方針に絶對に信頼してその方針に向つて共に努力せよとの意味でありまして、子女の生活の大半が懸つて母にあることは動かすべからざる事實であります、先程申し上げました一つの話は實にこれを裏書する貴重なる實例でありまして子供は結局先生の導きと永劫變り無い親の愛とに依つて最も自然にすく〳〵と延してやらなければなりません、限り無い母性愛を眞に果し得んが爲には是非共健康な母でなければならないと思ひます。

◇……◇

母の教育が如何に子供の全身全靈に反映するか身體的に精神的に其の及ぼす影響の多大なことは今更茲に喋々する迄も無く、次第に役立つ國民を養成する一大源泉であると言ひましても決して過言ではないと信じます、芽え出ずる若草を自然に力強く育くまんが爲には實に母の體育淘冶が最も早くそして立派に之を成しとげられるものでありますひるがへつて東洋に於ける女子體育の現狀を見まするに遺憾乍らまだ〳〵男子のそれに比して洵に微々たるものがあります「時代の流れが女子體育の勃興を叫んでゐますが傳統的習慣の力は隱然として之に反抗してゐる多くの實例が見受けられます。女子體育に危惧の念を抱く人々の理由は體育を非常に狹い範圍に考へて單に競技の不適當なる點をのみ指摘しめるの美德を損し身體を破壞するものとして頭こなしにこれを排斥し、體育の眞髓に眼を轉ずることを放棄してゐるのであります。

◇……◇

女子を持つ親は此の點自ら進んで體育を探究すべき國民的責務のあることを切言致します、特に滿洲の生活樣式が婦人を不健康に導いており、體驗せざる體育的無智の愛が往々にして子女の一生に對する家庭教育をあやまつてゐることを皆樣と共に反省致したいと思ひます。子供を日本内地に療養にやつて直してやつた等決して自慢な話ではありません。滿洲を認識し、滿洲に於ける私達の任務を思ひ起しますときに、かうしたことは大いに恥ずべきことであることを自ら顧みるべきであります。まづ私達は體驗しなければなりません而して確固たる自己の體育觀を樹立しなければなりません一優秀女流選手の挫折は忽ち社會に波紋を畫きしめる教育の動揺を來す現狀は社會全般に未だに女子體育に對する一抹の不安の存することを物語るものでありますが、一方近時學校に於て女子體育が重んぜられるに到り東洋女性の體位が著しい向上を示してきました事實を考へ更に一歩進んで社會的にもつと理解ある認識を切望して止みません。かく觀じ來ります時に東洋女子體育に確固不動の體系を樹立致しますことは現下東洋體育界に課せられました一大緊要事であると言はねばなりません。

第一映畫社連中の映畫劇「浪華悲歌」
溝口健二が原作演出する

後七・五〇　京都より

‖配　役‖
アヤ子…山田五十鈴
父　準造…竹川　誠一
兄　弘…淺香　新八郎
妹　幸子…大倉千代子
淺井惣之助…志賀酒家輝慶
夫人すみ子…梅村　蓉子
西村　進…原　健　作
藤野…進藤英太郎
原作演出…溝口　健二
脚色…依田　義賢

アヤ子は大阪の淺井製藥會社に勤める美貌の電話交換手だつた、彼女は同じ社の店員進に仄かな戀を心抱いてゐたが進の煮へ切らない態度に絶へず小さい不滿を抱いてゐた。其の頃店主の惣之助は夫人すみ子との中年の夫婦生活に倦怠を感じ、その淋しさからアヤ子に再三妾になるやうに口說くのだつた。彼女はそれに強い誘惑を感じた。それはアヤ子に三百圓のさし迫つた金が必要であるからだつた。と言ふのは會社の公金を費消して馘首になり、それを返濟しなければ罪に訴へられるといふ樣な不甲斐ない父を持つて居るからだつた。そして此頃ではその金策もなし得ず督促されると釣堀や碁會所に逃げてゐる情ない父だつた勝氣なアヤ子は而し主人の誘惑をしりぞけて戀人進にその金の都合を頼んだ。

◇……◇

而し進にしたつて、そんな大金を融通出來る筈のないサラリーマンである。どうでも自分を日蔭ものゝ生活に押しこまずにはおかない冷酷な環境に齒がみしながらも彼女はそれをどうすることも出來なかつた。そしてやりばのない憤りを不甲斐ない父になげつけてアヤ子はとう〳〵家出をして彼女は惣之助の圍ひものとしてアパートに住まふことになつた。昨日に變る今日の華やかな生活ではある。そして父の借財も一人で處理し、更に失業してゐる父を淺井の店に勤めるやうにしても、父に恩を着せて云ふやうなことはしないアヤ子であつた。だがアヤ子はやはり日蔭者としての滿されぬ思ひに惱まずにはゐられなかつた惣之助がどんなに愛してゐて吳れてもアヤ子は進と結婚する願ひを捨てることは出來なかつた

◇……◇

或時ふと顔を合せたアヤ子はそんな境遇にあることを知らぬ進が、結婚しようと云ふ言葉に、彼女は胸をしめつけられる思ひで、その場を逃れて來たが、それからたのしまない日を送らねばならなかつたそんな時、惣之助が彼女のアパートで病氣になつたことから、惣之助夫人のすみ子に二人の仲が暴れて、二人は別れることになつたアヤ子はやつぱり家が一番いい處だと父に伴はれ歸つて見ると、そこにもアヤ子を冷たく排斥する兄妹が待つてゐただけだつた。何もかも捨てられたアヤ子はそして果しない暗い道を辿りに再び家を出ずにはゐられなかつた。

詩吟と漫談
樋田君と清水君が熱演

・後七時東京・

詩吟
樋田正一郎

金州城　乃木希典・作
山川草木轉荒涼、十里風腥し新戰場、征馬前まず人語らず金州城外斜陽に立つ

獄中有感　西鄕南洲・作
朝に恩遇を蒙りて夕に焚坑せらる、人生の浮沈晦明に似たり、縱ひ光を回らさざるも葵は日に向ふ、若し運開くなきも意は誠を推す、洛陽の知己皆鬼と爲り、南嶼の浮囚獨り生を竊む、生死何ぞ疑はん天の附與なるを、願はくは魂魄を留めて皇城を護らん

漫談
ジャブ〳〵問答　清水元義

清水元清水氏は廣告代理業中央大學商學部卒業、漫談は三回目の新人合格、昭和十年八月物語で合格放送

‖◇‖

◇退屈で仕業がないからお湯屋の話でもしやう。お湯といへばつまり錢湯、式亭三馬の「浮世風呂」も有名だ。さて所でこのお湯屋といふのは一體誰れが發明したのだらうといふことになると、セント・ヘレナのナポレオンだそうだが結局たんといつてもお湯を一番好くのは日本人だ。子供が大勢一緒になつて「お湯屋へ行つて遊ばう」といふ具合だ。行つてみると、ところでこのお湯屋のラッシュ・アワーだ。洗ふ場所もない程だ。町内の若衆が五六人集つて野球のチームをつくる相談などしながら洗つてゐる。が、なんのかんのとしてゐるうちにすつかり冷えて了ふ。着物を着てからもう一度入らうとすると、また五錢出さなければならないと來る、仕方がないので震へながら飛んで歸らうとすると一丁ばかり行つてふとシャボンを忘れてきたことに氣づく。これはいかんと引返し着物も脱がずに入らうとすると、それでは困るといふ。もう面倒くさい、シャボンなどとけて無くなれとまた五錢出してシャボンを置きに行つた話なんだ

義太夫
加賀見山錦繪（長局の段）
後七時廿分　東京より

淨るり…竹本　伊達子
三味線…鶴澤　勝八

後に尾上は胸迫り、忍び涙の淵も瀨も、翌日は亡名を白紙に「今を限りの空結びに封もしどろに書くれて、思はずわつと泣く聲も袖に包みし思ひなり、何心なく勝手口お初は心急ぎて、煎じ上たる藥鑵、隻手に茶碗携へ出で、サアお藥と差出し、見れば包と文箱に、乾と目を付け、是れはしたり、御心惡るいに何處へのお文、お氣が盡きやうに何事と、問ひ掛けられて左あらぬ體。イヤ此の文は。母樣へ急に上ねばならぬ文此

學藝

隨想 頭垢を落す

大内隆雄

さきにわが友、和田郁夫ものするところの「ひげを抜く」と題した一文は、相當なものであつた。爾來、僕は彼の鼻の下や顋のあたりを見るたびに「おい、安全剃刀は買つたかい？」と訊きたくなるのである。も少し裕福だつたら女房に命じて道具一式をあつらへ彼の公館に屆けしめたいのだが、かかる計畫は彼が戀愛を始める時期まで待つことにした。

無くて七癖とは良く言つたもの。協和會の佐藤岩之進君はその風貌の示す如く寡默な詩人であると思ふのだが、彼は手を頭にやつて自分の頭髮をつまみ上げる癖がある。ぼくもまた、相當昔から自分の頭のフケを落すことを以つて樂しみとする習癖を持つてゐる。「相當昔から」と言ふのは、一九二三年頃からのことだから、ぼくのフケ掃除はまあ長い歷史を持つてゐると言へやうと思ふのだ。

その頃、ぼくは長春商業學校の生徒で、ぼくの机の前には淺利勝が近眼の故を以つて頑張つてゐた。彼は教室でよく居睡りをしたが、屢々睡氣覺ましに頭を騷いて大きなフケをぼくの机の上に落したものだ。そして、振り返つてぼくに言ふことが良きであつた「どうだ、おれのフケは大きいだらう！」

ぼくは負けることを好まない。斷乎として自分のフケを持つて彼に對抗した。

「へん、これだけの大きさのは無からう。小指の爪の大きさの半分はあるぞ！」

商業學校生活はぼくらの時代には斯くの如く愉しいものだつたのだ。

實はぼくはフケを落すことについてはもつと以前より習練を積んでゐたのである。內地にゐた子供の頃だ。ぼくは日當りのいい緣側で、ぼくの親爺の白髮を拔きながら、一本拔いて一錢貰つたものである。ぼくの親爺の白髮もその頃は少くて、ぼくはたまの日曜に十錢と儲けることは困難であつた。ぼくの親爺もあの頃は若かつたのである。親爺の頭垢の臭ひはなつかしくまだぼくの感覺に生きてゐる。

後年、ぼくが或る事件の關係者とにらまれて、數日の間全く孤獨の境涯に置かれた時ぼくはしづかに考へながら、フケを落すことによつて無上の生理的快感を覺えた。フケはぼくの「哀しき玩具」であつたのだ。

思ふに、これは生理的廢物である。ぼくは髮の毛もよく伸びるたちらしい。爪もよく伸びるのだと思ふ。汗かきである。同じやうに、頭のあかも盛んに發生し、そして落ちたがつてゐるらしい。で、ぼくはぼくに取つて不用となつたものを旺んに、喫茶店のテーブルの上にでも、讀んでゐる本の上にでも、洋服やどてらの肩のあたりにでも撒き散らすのである。

だが考へると、ぼくらが感興に應じて、又は生活の必要に迫られて、書き散らす原稿にしても、まあ大してフケと違はんのではなからうか。さう思ひ、ぼくはいま愕然としたのだ。

今日、文章を書くことは極めて困難であると人は言ふ。それにしても、聲明書とかメッセーヂとか、請願文とかは盛んに書かれ發表されてゐるのである。吹けば飛ぶやうなフケ見たいなものさへも。

ぼくは和田君の名隨筆にひつかけられて、有閑的怠惰的なる生徒時代までをブチまけろやうな文章を書いてしまつた。

こさへた本をながめるとき愛惜の氣持とともに、自責の念が強いのだ。自分が書いた舊い文章は、むかし別れた愛人の如きものであらうか。フケの如くに行方を知らない。（四・九）

春の落書（三）

細川明

6、春にそむいて

吉野町のバスの停留所の所に立つて居ると友人のNがやつてきた、「やあ」とお互に挨拶をするとすぐ吉野町の方を手で示して。

—クビがころころころがつてゐるだらう、と云つた。

—クビ？

—ん、首さ、人間の首がさあ

と答へた。

理由を訊ねてみると、彼の勤めて居た××で三十人位の馘首があつたと云ふのである

一週間程前、やつとのことで理事會を開いた。勿論、やつとのことで開いたのだから碌なことがなく、赤字を二萬七千圓と××では理事會へ計上した理事の方では二萬や三萬でない事を知つてゐるのでぐんぐんつくこんでいつた。

そして、あれはどうか、これはどうかと云ひ、結局××の方は完全にのされてしまつた形なんだが、理事長の卓越した才能によつて、解散しなくとも、やつとのことにすんだと云ふのである。××の幹部が挽回策があるからと云つて恥を晒してなんとかけりがついたらしい。その挽回策は三十人の馘首となつて現實に現はれたのである。一番損をしたのは馘首されたものである

—ぢや、君はどうだつたんだね

—勿論、馘首さ

平氣なもので、Nはつきりと云つてしまつた。そしてバスに乘るために側にきたダンサー風の女をちらつと見た

—ぢや、幹部はどうしたんだい。責任辭職をしないのかい。

—何が、ちやかりしたもので平氣な顏をして椅子に座つて居るよ。何分、一番エライ人と云ふのは「會計學とは人間が惡い事をするからそれを防止するための學問だ」と皆に云つた位だから圖々しいにも程のある奴なんだ。「人と見れば泥棒と思へ」と云ふ諺を地で行んだから、あきれてものが云へないや

Nはいかにもそのエライ人を輕蔑してゐるやうに云つた

—さすがに滿洲だね

ぼくは彼に同情して答へた

「馘にならない方法」とは「それは就職しないことだ」と答へたのは、バナード・シヨーだつたと思ふ。ショーらしい皮肉があふれて居て、愉快な言葉ではあるが、意味深長な言葉である。世は資本主義の世智がらい時代である。馘首が恐ければ就職が出來ないだらう。それに滿洲である自分が辭職すべきことを罪のない善良な眞面目な人間に押し付けてしまふ人間も居るのである。Nの言葉ではないが實際あきれたものである。

—ぢや、春にそむいて馘首か

—ん、その通り！

そして默つてポケットから履歷書をとり出して見せた。ぼくはいやな顏をして、苦笑をもつて、Nの顏をながめた

すると、驛の方から一人の脊廣姿の青年がきた。それを見ると「あゝ、きた、來た。馘首が一人來たよ」と云つて「ぢや、失禮」と云つて、その男と一緒に吉野町の通りを何か話をしながら歩いて行つた。

春の陽光を浴びて、二つの首がころころと街の中をころがつて行つた。餘りいゝ風景ではない、ぼくは丁度、きたバスに乘つて、パラで入れてある右のズボンのポケットから、十錢銅貨を一枚とり出して、女の車掌に沈默つてわたした。（了）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲經濟情報（四月一日號）この半月刊誌も大連中心から新京へと移るべきであらう、調査欄の「滿洲に於ける新興企業の將來」は簡略に過ぎる「大連市に於ける滿人市商會の現狀と將來性」は合體論、資料欄に「新商會法に關する全滿商會の意見」「製粉工業地として哈市、新京の地位顚倒」等がある。（大連市敷島町八二、日滿實業協會滿洲支部 十五錢）

△正金週報（第十三號）本號には倫敦支店報告の「五大銀行總裁演說と英國經濟の現狀」及び大連支店報告の「水豆問題」がある（橫濱正金銀行）

△女醫界（四月一日號）卷頭に「安寧秩序の基は母にあり」がある、ムリエルラムゼイの「運動の月經に及ぼす影響」はスポーツ時代の現代に參考とならう（東京市麴町區飯田町一ノ二八至誠會、二十錢）

學藝消息

△吉林省宣撫小委員會では回鑾詔書渙發を記念する爲右に關する感想文並に建國精神作興を主題とする物語又は詩を左記により懸賞募集する事となつた

締切　五月十日まで
文體　日滿文何れの文體でも可
字數　四百字詰三十枚以內
賞金　一等（一名）百圓、二等（二名）各五十圓

般若心經（廿三）

鹽谷壽石

文曰

「乃至無老死
亦無老死盡」

官場現形記（31）

李寶嘉作　山泰裕譯

▮第三回の八▮

錢典史は部屋を出ると、やつぱり戴升の部屋に行つた。ショゲた顏をして、そこで服を着換へた。だまり切つてゐた。戴升がその氣配を察して切り出した。

『君、官場つて所がどんなもんであるかは、君だつて經驗があるのだから判つてゐるだらう。一度會つただけで直ぐ君の使ひをしてくれるナンテ人間がゐるものか？ なんべんも行かればだめさ。何もこれはおれのことを言つてるんぢやないよ、君とぼくとは兄弟同然だ、ぼくは君のためにならなら何でもやる、そんなことはなんでもない、まあ安心してゐてくれ、ちよつと當分は不自由だらうがなんとかなるよ！。』

錢典史は言つた。

「ぼくだつてそれくらゐの道理が判らんのぢやない、だが一件はねえ、ぼくが今さきあの老人に賴んだんだが、あの老人の口振りはあんまり聚いんだよ、も一度來た所で會つてくれまいて」

戴升曰く

「君、心配すな、おれが居る君にも判るやうに、あの人は一日中忙しいんだ、あの人を訪ねて來る客も多い。まあ君怒つちやいかんが、君のやうな手合は內部に誰かゐてうまく取次をやらなくちや、三年待つた所で會へるかどうか疑問だぜ！」

錢典史は言つた、

「そりや判つてゐる。あんたが內部にゐてくれなかつたらどうしてあの人に會へたか判らないさ。そしてそのあんたがぼくを元氣づけてくれるのだからぼくも安心してるさまあ適當に賴むよ。今後は全くあんたの力だけが賴りさ」

錢典史こゝで又戴升に頭を下げて、門を出、自分の寓所に歸つて來た。その後も數回尋ねて行つたが、會へたり會へなかつたりであつた。

突如或る日、錢典史が門の傍らの部屋に向つて行くと、戴升が奧の部屋から歸つて來るのにぶつつかつた。そして錢典史に向つてにこにこしながら言つたのである。

「君、好い事があるんだ、うんとおごつていいぞ、さあ何を出す？」

錢典史はそれを聽くと、何かこれはあるなと思つたので一寸考へてから斯う言つた。

「兄貴、さうぢらすもんぢやないよ。あんたはさつぱりしたたちだと誰もが言つてゐるあんたは人から禮を取るやうな人ぢやないぢやないか、どうもそんな言ひ方は兄貴らしくないよ。」

傍には戴升が使つてゐる小僧が一人ゐた。この話を聽いて笑つて言つたものである。

「本當に錢の且那は口がうまいや！」

戴升は

「本當は本當、噓は噓だ、つまらんことを言ふな。まじめな話なんぢや。」

錢典史はそれから戴升に跟いて室內に這入つた。二人はそこで長いことくどくどと話してゐたが、何を相談した事か判らない。ただ最後に臨んで、錢典史の聲で斯う言ふのが聞えたのであつた。

「とに角、あんた兄貴分だそしてぼくは弟分さ。その間柄で何もわけへだてをすることはない」

それから大喜びで出て來たのであつた。どんな話があつたかは何れあとで判らう。（つゞく）

百花燎爛の春色模樣
賑ふ國都演藝界
小唄勝太郎、廣澤虎造を始め 公會堂に活氣來復

内地の二・二六事件が影響して新京公會堂は未曾有の寂寥をかこつてゐたが事件も一段落付きシーズンに向つたゝめ恰も滿洲の梅も杏も一時に綻びるといつたやうに大物が續々申込んで來て公會堂では講堂の時間繰りに大童となつてゐる、今まで決定してゐるものでは新京地元の杵屋勢七郎、藤間勘太郎兩師濫習會が五月一日二日催される、これは京の都踊り、大阪の浪花踊に比すべき大がかりなもので新京の花柳界總出動、次は浪曲界の大物で滿洲へは初めての廣澤虎造が五、六の二日、特別市公署總務處長植田貢太郎氏を始め在京一燈園信者がとなつて奔走してゐる『すわらじ劇園』が八、九、十日三日間、十一、十二日は今まで來るくとかけ聲ばかり聞かせてゐた小唄勝太郎がいよく乘り込んで來る、一行勝太郎を始め德山璉、飯島綾子、小林千代子、渡邊はま子等十九名、引續き笑王國曾我廼家五九郎男女優三十餘名の一行が十四、五、六三日間打つことになつた、その他未確定の分では五月三、四日藤山一郎、十六日南部たかね、高勇吉一行、六月には花柳壽美一行五十餘名等の大物が交渉中である

大同學院學生 地方農村調査旅行へ

大同學院では將來中堅官吏として活躍すべき學生に對し地方事情の認識を深めさせるため毎年農村實態調査旅行を行つてゐるが。本年は學生を左記七班に分ち實地に即し農業經濟の精密な分析研究を行はせる事となつた、之等の七班は本十三日午前十時廿分出發した大連班を殿りに夫々目的地に向つたが、何れも約二週間の豫定で歸還する筈である

一、熱河A班(十五名)錦縣、承德(農村實態調査)古北口、山海關
二、熱河B班(十三名)錦縣(農村實態調査)承德、古北口、山海關
三、大連班(十三名)吉林、磐石(農村調査)撫順、安東、大孤山、大連、奉天
四、洮南班(十一名)洮南、通遼、錦縣、山海關、營口、大連
五、滿洲里班(十八名)ハルビン、滿洲里、ハイラル、三河、(農村調査)ガンジユル、チチハル
六、間島班(十二名)吉林、延吉、雄基、淸津、圖們、綏芬河、ハルビン
七、黑河班(十六名)登城子、王爺廟、チチハル、北安鎭、黑河

西公園賣店の入札決定

西公園内賣店の入札は十三日午前十時から地方事務所で行はれた本年は昨年の不評判にこりて地方事務所でも賣店の取締りを嚴重にすることになつたのでそのせいもあつて入札希望者は賣店五名で全く無競爭にひとしく寫眞屋は二軒許可のところ五名の希望者があり開札の結果次の如く決定した

▲賣店一號地豐田チヨメ、二號地奧村敏雄、三號地竹藤ヨウ、四號地丸山靜子▲寫眞屋五號地中川定一、六號地伯川軍次郎

新舊警備司令官更迭宴

新任小見山新京警備司令官、山口舊司令官の更迭披露宴は昨夕六時より軍人會館廣間に於て開かれた(寫眞右小見山、左山口の兩少將)

綜合体育館建設委員
着々運動進む
稻村新聞班長も顧問受諾

新京綜合體育館建設委員會は附屬地側滿洲國側共に着々運動を進めてゐるが附屬地側委員會幹事高山八十八、理事吉村寧儀、加藤金保、佐藤倉之助、佐々木係員の諸氏は十三日午前十時關東軍に稻村新聞社長を訪れ新京體育聯盟顧問を依賴直ちに快諾を得、ついで新京綜合體育館建設につき内容を詳細説明、今日までの經過を報告、引つづき兵事部梅村少佐を訪れ同樣説明をなし更に副官部に泉少佐を訪問内容並に今日までの運動經過を詳細に説明し正午退出したが以上三氏は個人的に大いに贊意を表されたので近く軍又は有志として委員會が設けらるるものと見られてゐる

無燈火自動車 檢擧らる

新京署執行係では最近夜間無燈火で市中を疾走する車類が多く從つて交通事故が激增して來るのでこれが豫防のため各重要派出所員をして十二日午後七時から同九時まで諸車無燈火の一切取締りを行つたが最も多かつた日本橋通り派出所では自轉車十四件、自動車十二件(うちバス會社五台はライト破壞、大タク三台無燈火)馬車十台がそれぐ擧げられた

問。題。の。勝。美 刑期滿ち二十日出所

【大連國通】兒玉事件のヒロイン元兒玉博士夫人藤森勝美(三十一)は懲役二年六ケ月の刑期を大連嶺前屯刑務所で只管謹愼中だつたが、愈々來る十九日を以て刑期も滿了する事となつた、然し當日は日曜である爲め刑事訴訟法の規定によつて翌二十一日午前九時出所する事に決定

金總監等一行日本へ

日本行政視察のため金首都警察總監一行五十名は午後四時發列車にて一路日本へ向つた(×印金總監)

今秋を期して
滿鐵々道部奉天へ
奉天鐵路局は錦州へ移る

【大連國通】滿鐵々道部、鐵路總局、北鮮鐵路管理局及び鐵道建設局を包含する全滿鐵道機構の統制問題は滿鐵に於る新情勢の展開に依り未だ具體案を得るに至らず、引續き研究を進めつゝあるが滿鐵々道部を奉天に移して總局の機構内に投合せしむる主旨には變化なく、之が實施上の合理的方法で發見に努めて居る、鐵路總局に於ても滿鐵と協力これが速かなる實現を期して居るが、松岡總裁が鐵道部を奉天に移轉する事によつて社宅新築等の不生產的經費支辨を避くべき方針を持して居るに鑑み、種々研究の結果現在奉天に設置されてゐる奉天鐵路局を錦州に移し、奉山線、熱河線、大鄭線等を管理經營せしめる事に決定、來る八月又は九月に實施する事とし現奉天鐵路局員の社宅を鐵道部社員用とする事に決定し目下本社に於て審議中である、之が實現すれば今秋九月鐵路局の新廳舍が完成するので之と同時に鐵道機構の統一を一擧に斷行する方針である

決定した 兩小學校の修學旅行

滿洲旅行のシーズンとなり各學校では修學旅行のプランを立てゝゐるが市内小學校で今まで決定したのは次の如くである

▲西廣場校五年生八十六名、四月三十日午後二時四十分出發、旅大方面、奉天撫順を見學して五月四日午後六時四十分歸校の豫定、引率者は池尻、山中、中村、大木各訓導

▲八島小學校(六年生百三十二名)四月二十九日午後二時出發、旅大方面見學、五月三日午後二時歸校の豫定、引率者四方、大嶌、進藤、小池

氷上代表選手一行 奉天に歸る

【奉天國通】第四回冬季オリムピック大會にスポーツ日本の代表として華々しい活躍を續けて來た我氷上代表選手男子スピードの河村、南洞兩君ホッケーの平野君、女子スピードの瀧、木谷、汾陽三孃は木谷監督に引率され十三日午前八時廿分着列車で奉天に晴の凱旋をなした、驛ホームには我等の代表選手を迎へんものと學友や一般市民がぎつしりと詰かけ身動きも出來ないくらい各方面から贈られた花輪を片手にかゝげ長途の旅にも拘らず元氣な顔をした選手は出迎への人々に卷取かれお目出度うの總攻撃をうける十河理事の音頭で代表選手萬歳を三唱すれば木谷監督は一同を代表して感謝の辭を述べ打揃つて奉天神社忠靈塔に參拜したが、女子スピードで世界第四位の榮冠を獲得し日本女子の爲め萬丈の氣を吐いた瀧三七子孃は驛頭で左の如く語つた(寫眞は瀧三七子さん)

皆樣の熱誠な御後援にも拘らず御期待に副ふだけの成績を示し得なかつた事は眞に申譯御座いません、然し今度の遠征によつて或程度の自信を得る事が出來て一同喜んで居ます、來るべき大會にはより一層奮鬪一必らず御期待に副ふやう心がける心算です

"三旬"の行樂は
郊外のオゾン地へ

「春はハイキングから」半歳に餘る極寒と煤煙から解放された市民は先づフレッシュな空氣清澄なる碧空の下に出で雄大なる自然の懷に飛込み悠々たる陽光を浴びて充分に復活の歡びを滿喫せねばならない、泥濘もアカシアも一齊に芽ぶき煤煙も無ければ砂塵も無い、五月蠅くて不潔な馬車も無い一望千里の平原と幽邃なる森林とが可憐なる花卉と鳴禽とを擁して都人士の訪ふのを待つてゐる、ハイキングに、日歸り汽車旅行にドライヴに散策に春は都人士の爲に扉を叩いてゐる

新京を中心とした日歸り行樂のコースを紹介して見よう

△水都吉林 新京を午前七時二十分の汽車でたてば同十時十一分には早くも水の都吉林へ着く、山紫水明、滿洲の京都とも云ふべき觀都吉林は水を繞ひ山懷しき新京人にはまさしく日歸り行樂のナンバー・ワンだ、汽車の外鐵局バスの便もある

△飮馬河の釣 京吉沿線飮馬河は釣魚の好適地であり、土門嶺は鈴蘭、羯譜草の繁茂地として砂塵にまみれた都人士の心を樂ませてくれるであらう

△新開河の獵 京白沿線華白驛南方には雁、鴨徽地に持つて來いの新開河がある

△淨月潭貯水池 新京人士に最も手輕であり、しかも清爽なる景勝地は何といつても淨月潭でドライヴコースに最適の地である、五月頃からは新京交通會社の遊覽バスが動く筈で新京から往復二時間、眺望絶佳なる上攬翫たる鈴蘭、羯譜草加ふるに山と水、近郊淨月潭は新京人の日歸りドライヴ・コースとしては一番だ

△戰跡廻り 郊外ハイキング、コースとしては南嶺、寬城子等の戰跡廻りも面白く、殊に楊柳芽吹來て伊通河を脚下に緩かな丘陵地帶を遠望しつゝ南嶺へ颯爽とハイキングする快味は實際捨てがたいものがある

△その他小八家子のカトリック聖地見物も目先きが變つて面白く又極く近い所では競馬場、ゴルフリング附近のハイキングも之からは益々快味を加へて行くであらう

伸び行く新京を共にハイキング、コースも治安の確立と雁行して何處迄も伸び行くであらう

兩大使入京豫定

滿洲及びシベリヤ經由でヨーロッパの任地へ赴任の途にある武者小路駐獨大使及び來栖駐白大使は近く相前後して新京へ立寄るが、兩大使の新京に於る豫定左の如くである

△武者小路大使 十五日午前八時五十分新京着、同十一時植田軍司令官訪問、正午大使官參事官々邸に於る午餐會、午後六時植田大使主催晩餐會は臨む同八時全滿領事と懇談 十六日午前十時新京神社、忠靈塔參拜、同十時二十分皇帝陛下賜謁、正午關東軍幕僚を招待して懇談 十七日午前新京發列車で北行

△來栖大使 十六日午後九時新京着、十七日午前新京神社、忠靈塔に參拜したる後皇帝陛下に賜謁午後國都を觀察次で關東軍幕僚と懇談、同夜植田大使主催の晩餐會に臨む 十八日午前飛行機で北行

土地主務者會議 第一日終る

土地主務者會議第一日は開會の辭、壽整理局長挨拶及加藤總務處長口演に次いで午後一時より庶務、企畫、調査各科長の主管事項の説明があり四時終了、引續き十四日は事業處長口演、審定、地籍、測量各科主管事項説明及懇談打合が行はれる筈である

中華學校で 排日教科書 使用を發見

【神戸國通】我國在留中華民國人の初等、中等教育用教科書は大部分本國からの輸入書籍を使用して居り、此中に滿洲事變、上海事變、日淸戰爭を取扱つて猛烈な排日抗日侮日宣傳を行つてゐるものが尠からずあるので内務省の方針に基き神戸、長崎、横濱、大阪等の稅關では發見次第押收してゐるが、十三日神戸市中山手通某中等學校及華僑同文學校で右排日教科書を使用の事實を發見したので管理者並に校長に警告を與へ教科書の任意提出を行はしめたが三百册の多數に達したので當局は今後も徹底的取締りを行ひ排日教科書の一掃を期する事となつた

阜新縣附近で 周匪掃蕩

【大連國通】滿鐵々道建設局着電、去る十日午後三時頃阜新縣城南方五滿里の地點に周永久他三頭目の引率する匪賊約七百名集結との報に接し滿洲國軍第三十九團は急遽討伐に出動したが匪賊に包圍され危險に瀕したゝめ阜新及び新立屯の兩地より日本軍警備隊出動、之を擊退した此戰鬪に於て滿軍渡邊中尉は胸部に貫通銃創を受け匪賊に拉致されたが奪還直ちに錦州醫院に急送された、右戰鬪に於る彼我損害左の如し

△滿軍側戰死 二名
負傷 二名
行衞不明 一名
△匪賊の遺棄死體 三十

公會堂内改飾

新京記念公會堂の講堂内通路一階廊下のマットは著しく破損したので今回工費約一千圓をもつてゴムマットに敷きかへることゝなり十四日から着工することゝなつたが完成後は面目を一新するであらう

猪苗代署長 きのふ初巡視

新任の新京署長猪苗代さんがきのふ午後三時ごろひよつこり胡川警部補一人隨行して西二條派出所に現はれ續いて日本橋通り派出所等の初巡視をなし三時十五分ごろ本署に引揚げた

工學院入學式終る

新京工學院では十三日午後六時より新入生一年二百二十二名、二年補缺二十九名を各教室に收容入學式を擧行した

三月の傳染病 少々減る

先月の新京附屬地内に發生した各種傳染病は痘瘡十五名を筆頭に猩紅熱六名、腸チブス三名、赤痢二名、ヂフテリヤ一名合計二十七名二月より六名減少してゐる

小見山司令官 本日軍司令官に新任挨拶

新任新京警備司令官小見山少將は十三日午後一時軍司令部に赴き植田軍司令官に申告並に報告をなした

早帝一回戰 十五日に延期

【東京國通】本日の早大對帝大野球戰は降雨のため十五日に延期された

大達廳長の就任披露招宴

大達國務院總務廳長は來る十五日午後六時より大和ホテルに在京日本側各機關首腦、民間有力者及新聞社代表を招待し就任披露宴を催すことゝなつた、當夜は政府側簡任官級以上も陪席する筈である

大野氏送別宴

植田軍司令官は昨日午後六時より官邸に大野前關東局總長を官邸に招待送別の宴を張つた

河村選手座談會

體育聯盟奉天省事務局主事河村泰男氏は過日日本代表スケート選手としてガルミッシュに於て活躍したが近日中に河村氏を新京へ招待し歐洲遠征に關する座談會も開催する事となつた

力行學園の 田園クラブ 會員募集

殺風景な新京にこれはまた風流な田園クラブ組織され日本力行會新京支部の手で今年も會員が募集されてゐる、場所は興安大路の西端力行廣場で一地區二十坪一定料金で種子肥料農具は滿洲力行學園(力行會支部)の方で引受け出來た草花や野菜は會員のものといふ頗る文化的なやり方で去年は關東軍永津大佐や松島實業部農務司長等まで出かけてせつせと鍬を取つたものだ、春は畠いぢりから、家族揃つての野菜作りは殺風景な新京に微笑ましい健全な趣味として各方面から賞讚されて居る

探偵小說 殺人技師（上映上演）

森下雨村

夢場紫水畫

六九

秘められた過去（四）

「この寫眞でも知れるとほり、讓治さんのお父さんと、保科悟郎さんは、その時分、二人とも一高の學生でした。そして二人の仲といふものは、クラス中のものから羨ましがられるくらゐ親密だつたのです。それも、保科さんの方は人も知つてのとほり有名なお金持ちの息子さんだのに、讓治さんのお父さんは、まあ苦學生みたいなものだつたけれど、二人とも大變な秀才で、いつもクラスで一二を爭つてゐたのです。それが、かへつて二人を結びつけることにもなつたのね。まるで兄弟のやうだと、評判されてゐたくらゐなのよ。」

梅尾夫人は、その當時のことを回想するやうに、うつとりと虚空に眼をやつてゐたが、やがてまたぽつ／＼と話をつゞけた。

「その時分、わたしは小石川の方にある女學校に通つてゐたのですが、そのクラスに、この綾嶋綾々子さんといふ方がゐてね。この寫眞でも分るやうに、大變美しい方で、當時、新聞でも騒がれたほどの美人だつたけれど、それでゐてお氣の毒な身の上で、御兩親もなければ御兄弟もなく、當時、郷里の叔父さまの家から、學校へ通つてゐたのです。わたしはこの方と、どうしたものか大層仲よしになつて、まるで姉妹みたいに交際をしてゐたのですが、この綾々子さんと、讓治さんのお父さんが、御郷里が同じとかで、よく往來してゐたものだから、自然、わたしも讓治さんのお父さんを知るやうになり、讓治さんのお父さんはまた友達の保科さんを紹介するといふわけで、いつの間にやら、清水さん、保科さん、綾々子さん、それにこのわたしと四人がまるで兄妹みたいに親しくなつたのよ。」

梅尾夫人は、さういひながら、一寸言葉をきると、さも懐しげに古い寫眞の表に眼を落とした。

「この寫眞は、大方、その時分寫したものでせう。この時分が、四人とも一番幸福な時代でした。ところが、それから間もなく、恐ろしいことが起つたの。それはね、保科さんと清水さんが、同時に、この綾々子さんに、戀をしたのです」

「まあ！」

絹代はだん／＼事情がのみ込めて來た。

そして母の言葉を待つまでもなく、次ぎに起つたであらう恐ろしい局面を、想像することが出來るやうに思へた。

「綾々子さんも、これには大變當惑されて、よくわたしにも相談をされたものだけれど、困つたことには、綾々子さんはどちらかといふこともなしに、お二人を同じくらゐに好きだつたのです。どちらも秀才で、勉強家で眞面目な青年だつたものだから、お二人の間に區別をつけにくかつたのも無理ではなかつたでせう。しかしさうかうしてゐるうちに、綾々子さんはだん／＼決心をきめられ、保科さんとはあまり身分が違ひすぎる。何しろ日本でも指折のお金持の坊ちやんだし、第一、お家の方が御富人の意志どほりなるものだか、よし結婚しても將來がうまくゆくものかどうか――それにくらべると、讓治さんのお父さんは同郷でもあるし、自分に似たやうな身の上でもあるし――と、さういふことから、綾々子さんは遂々清水さんの申込みの方を受けられることになつたの。」

「あゝ、それで分つたわ。」

絹代がふいに叫んだ。

「それで保科さんは、失戀の結果、讓治さんのお父さまと仲たがひすることになつたのね。」